

「能勢町の都市計画に関する基本的な方針」
(能勢町都市計画マスタープラン)の見直しに係る
住民意向調査報告書

1. 調査概要.....	1-1
2. 回答者属性.....	2-1
2.1 問 1-1：年齢（単数回答）.....	2-1
2.2 問 1-2：性別（単数回答）.....	2-2
2.3 問 1-3：主たる職業（単数回答）.....	2-2
2.4 問 1-4：世帯構成（単数回答）.....	2-3
2.5 問 1-5：能勢町での居住年数（通算）（単数回答）.....	2-3
2.6 問 1-6：居住形態（単数回答）.....	2-4
2.7 問 1-7：居住地区（単数回答）.....	2-5
2.8 問 1-8：市街化区域内外の区分（単数回答）.....	2-6
3. 能勢町のまちづくりについて.....	3-1
3.1 問 2：能勢町での暮らしやすさ（単数回答）.....	3-1
3.2 問 3：能勢町での定住意向（単数回答）.....	3-3
3.3 問 4：能勢町に住み続けたい理由（複数回答・選択数の上限なし）.....	3-5
3.4 問 5：魅力的なまちづくりに向けて必要なこと（自由回答）.....	3-8
3.6 問 6：能勢町から移りたい理由（複数回答・選択数の上限なし）.....	3-9
3.7 問 7：今後の能勢町のまちづくり（特に都市計画）において重要だと思うもの（複数回答・3つまで）.....	3-12
3.8 問 8：今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針（複数回答・2つまで）.....	3-15
3.9 問 9：その他（都市計画行政に対する意見・要望等）（自由回答）.....	3-18
3.10 まとめ.....	3-19
4. 参考資料 1：単集計結果（自由回答の設問を除く）.....	4-1
4.1 問 1-1：年齢（単数回答）.....	4-1
4.2 問 1-2：性別（単数回答）.....	4-1
4.3 問 1-3：主たる職業（単数回答）.....	4-1
4.4 問 1-4：世帯構成（単数回答）.....	4-2
4.5 問 1-5：能勢町での居住年数（通算）（単数回答）.....	4-2
4.6 問 1-6：居住形態（単数回答）.....	4-2
4.7 問 1-7：居住地区（単数回答）.....	4-3
4.8 問 1-8：市街化区域内外の区分（単数回答）.....	4-3
4.9 問 2：能勢町での暮らしやすさ（単数回答）.....	4-4
4.10 問 3：能勢町での定住意向（単数回答）.....	4-4
4.11 問 4：能勢町に住み続けたい理由（複数回答・選択数の上限なし）.....	4-4
4.12 問 6：能勢町から移りたい理由（複数回答・選択数の上限なし）.....	4-5
4.13 問 7：今後の能勢町のまちづくり（特に都市計画）において重要だと思うもの（複数回答・3つまで）.....	4-5
4.14 問 8：今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針（複数回答・2つまで）.....	4-6
5. 参考資料 2：「その他」及び自由回答の内容.....	5-1

5.1 問 4：能勢町に住み続けたい理由（「その他」の内容）	5-1
5.1 問 5：魅力的なまちづくりに向けて必要なこと（自由回答）	5-2
5.2 問 6：能勢町から移りたい理由（「その他」の内容）	5-9
5.3 問 7：今後の能勢町のまちづくり（特に都市計画）において重要だと思うもの（「その他」 の内容）	5-11
5.4 問 8：今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針（「その他」の内容）	5-13
5.5 問 9：その他（都市計画行政に対する意見・要望等）（自由回答）	5-14
6. 参考資料 3：調査票	6-1

1. 調査概要

「能勢町の都市計画に関する基本的な方針」（能勢町都市計画マスタープラン）の見直しにあたり、住民意向調査を行いました。

結果の概要は次のとおりです。

表 1-1 住民意向調査の概要

【調査目的】	都市計画マスタープランの見直しにあたり下記に係る住民意向を把握する。 ・能勢町の今後のまちづくりの方向性 ・市街化区域及び市街化調整区域の今後のあり方
【調査期間】	令和5（2023）年6月19日（月）～令和5（2023）年7月12日（水）
【調査対象者】	16歳以上の能勢町在住の住民
【調査方法】	住民基本台帳から無作為抽出による郵送配布・郵送回収
【配布数】	能勢町全域で1,200部配布
【回収数】	450部回収（回収率：37.5%）
【調査項目】	問1 回答者属性 問2 能勢町での暮らしやすさ 問3 能勢町での定住意向 問4 能勢町に住み続けたい理由（定住意向ありの方を対象） 問5 魅力的なまちづくりに向けて必要なこと （定住意向ありの方を対象・自由回答） 問6 能勢町から移りたい理由（転出意向ありの方を対象） 問7 今後の能勢町のまちづくり（特に都市計画）において重要だと思うもの 問8 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針 問9 その他（都市計画行政に対する意見・要望等・自由回答）

2. 回答者属性

2.1 問 1-1: 年齢(単数回答)

回答者の年代構成は以下のとおりで、本町の年代別人口と概ね同様の割合となっています。

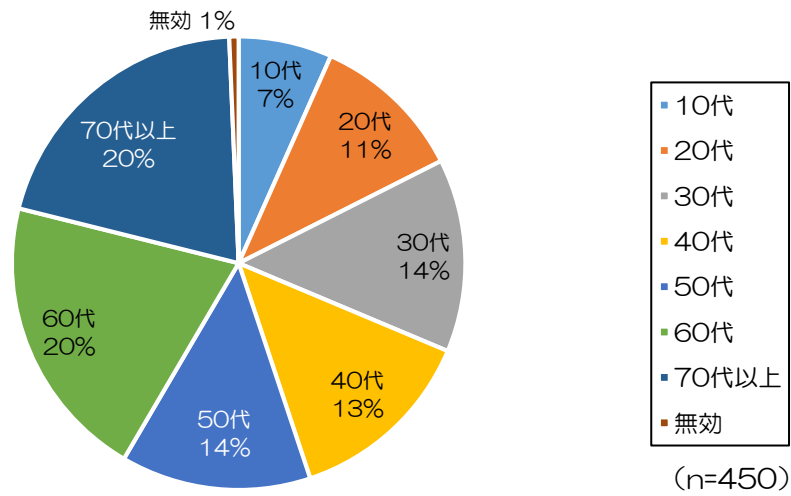


図 2-1 年代

表 2-1 参考: 年代別人口と割合

年代	人口	15歳以上の人口 に対する割合
10歳未満	348	-
10代 (14歳未満)	246	-
10代 (15~19歳)	304	4%
20代	589	7%
30代	656	8%
40代	901	10%
50代	1,422	17%
60代	1,609	19%
70代以上	3,130	36%
合計	9,205	-

出典: 能勢町住民基本台帳人口(令和5((2023)年3月末時点)

※住民意向調査は16歳以上の住民を対象としたため、各年代の割合は15歳以上の人口に対する割合を記載している。

2.2 問 1-2: 性別(単数回答)

回答者の性別をみると、「男性」、「女性」ともに約 45%であり、「その他」が 1%、「無効」が 11% となっています。

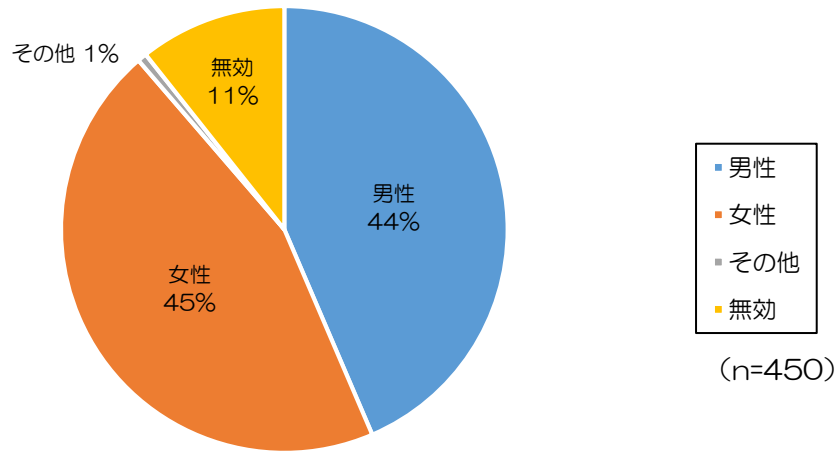


図 2-2 性別

2.3 問 1-3: 主たる職業(単数回答)

回答者の主たる職業をみると、「会社員・公務員」が 28%と最も多く、次いで「無職」が 17%、「パート・アルバイト」、「主婦・主夫」がそれぞれ 12%となっています。

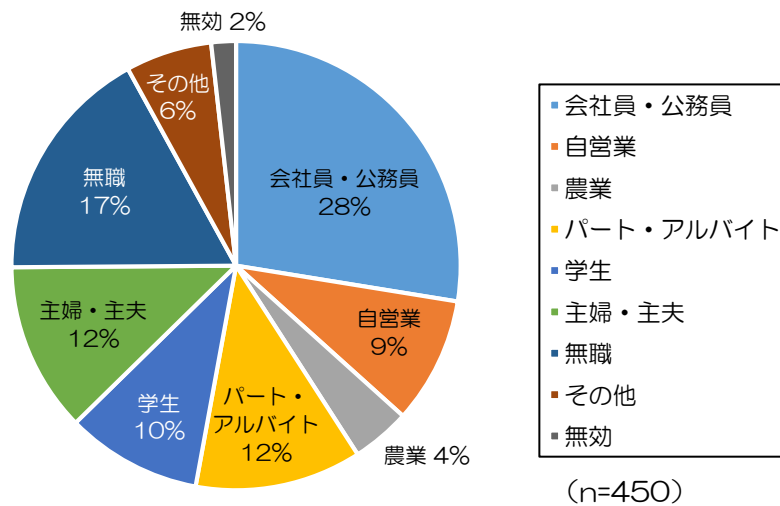


図 2-3 主たる職業

2.4 問 1-4:世帯構成(単数回答)

回答者の世帯構成をみると、「二世世代世帯（親と子）」が 42%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が 31%、「単身（一人暮らし）」が 11%となっています。

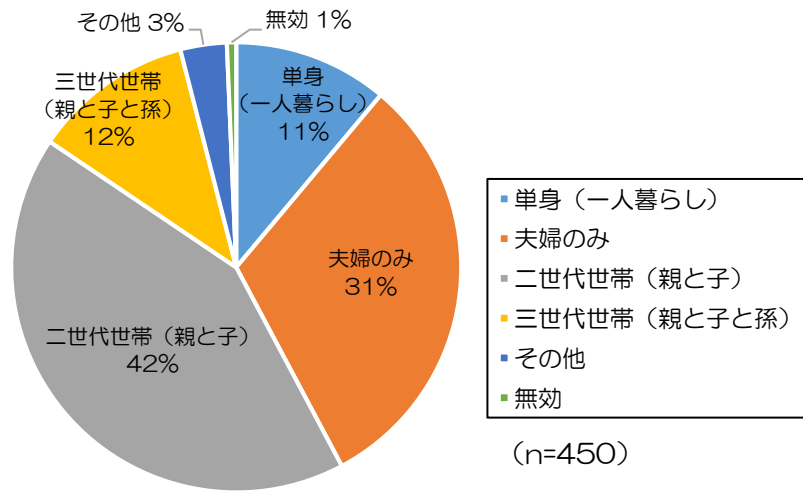


図 2-4 世帯構成

2.5 問 1-5:能勢町での居住年数(通算)(単数回答)

回答者の能勢町での居住年数（通算）をみると、「30 年以上」が 44%と最も多く、次いで「20 年以上 30 年未満」が 24%、「10 年以上 20 年未満」が 16%となっています。

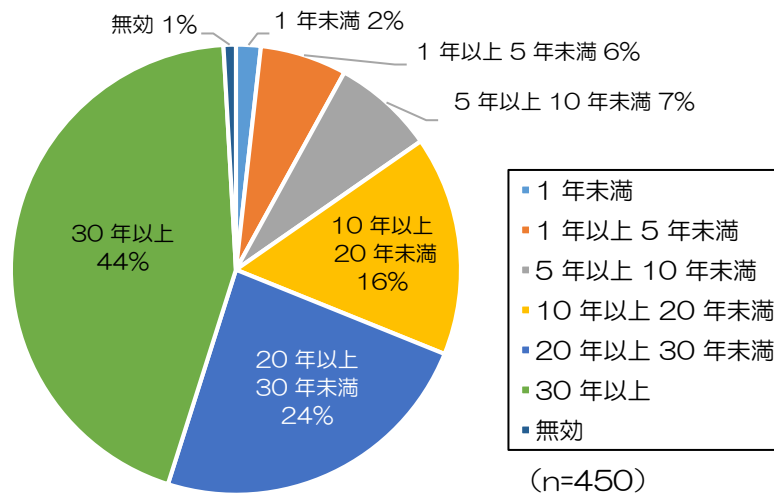


図 2-5 能勢町での居住年数(通算)

2.6 問 1-6: 居住形態(単数回答)

回答者の居住形態をみると、「一戸建て(持ち家)」が 89%と最も多く、次いで「一戸建て(借家)」が 6%、「マンションなどの共同住宅(借家)」、「その他」がそれぞれ 2%となっています。

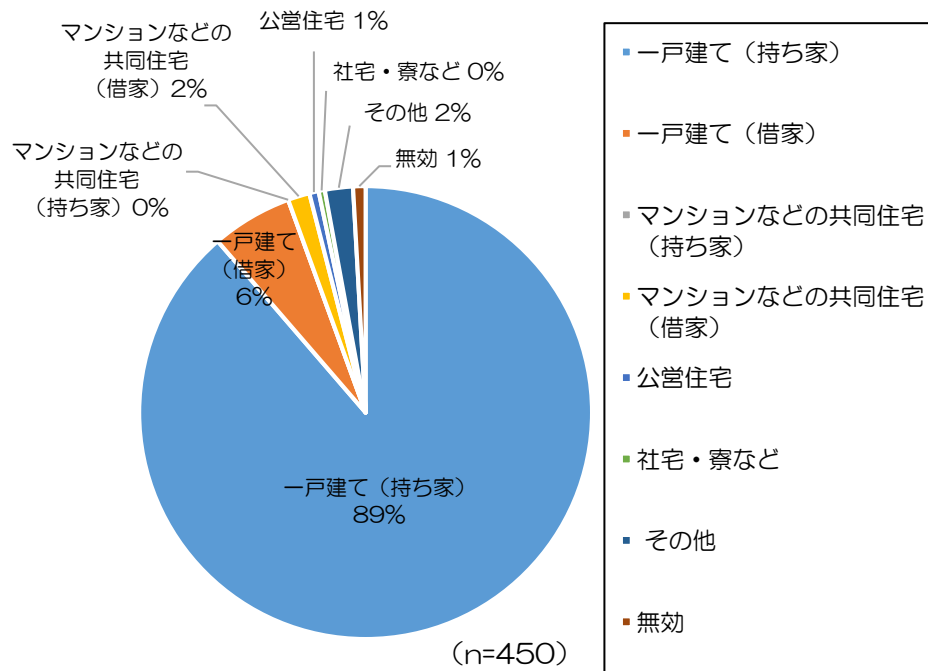


図 2-6 居住形態

2.7 問 1-7: 居住地区(単数回答)

回答者の年代構成は以下のとおりで、本町の地区別人口割合と概ね同様の割合となっています。

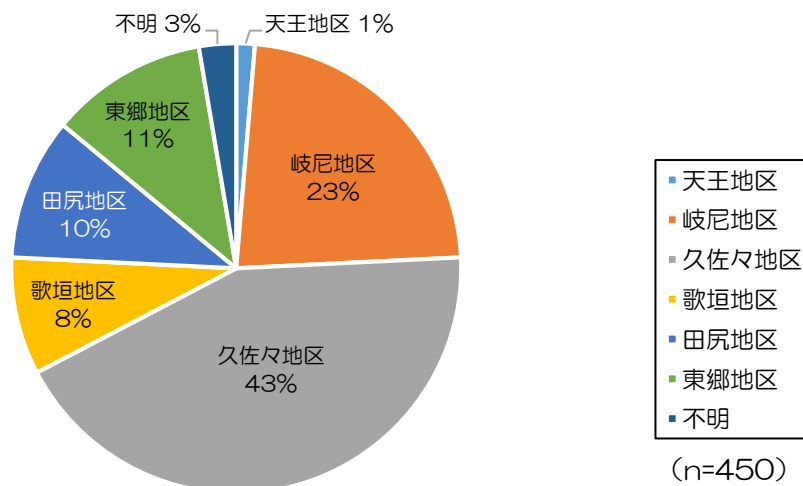


図 2-7 居住地区

表 2-2 参考: 地区別人口と割合

地区	人口	割合
天王地区	115	1%
岐尼地区	2,217	24%
久佐々地区	4,165	45%
西地域合計	6,497	71%
歌垣地区	915	10%
田尻地区	734	8%
東郷地区	1,030	11%
東地域合計	2,679	29%
合計	9,176	100%

出典: 能勢町住民基本台帳人口(令和 5((2023)年 7 月末時点)

2.8 問 1-8:市街化区域内外の区分(単数回答)

回答者の市街化区域内外の区分をみると、「市街化区域内」が 16%、「市街化調整区域」が 71%、「わからない」が 10%、「無効」が 3%となっています。

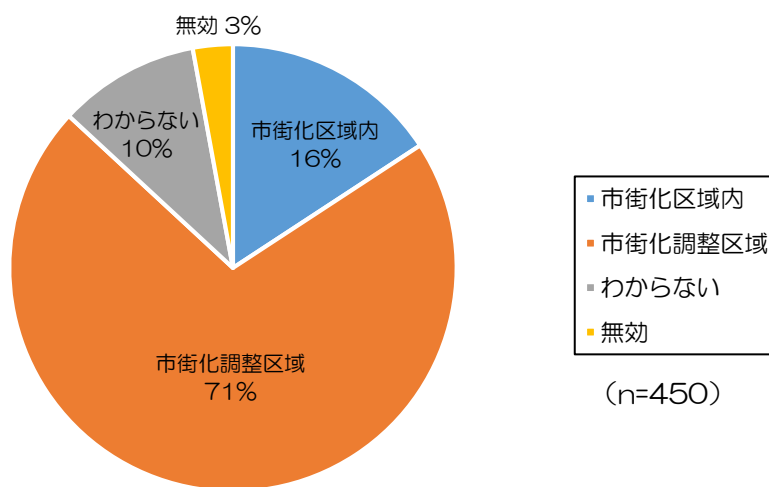


図 2-8 市街化区域内外の区分

3. 能勢町のまちづくりについて

3.1 問 2: 能勢町での暮らしやすさ(単数回答)

能勢町での暮らしやすさをみると、「暮らしづらい」が 16%、「どちらかと言えば暮らしづらい」が 32%であり、約半数の方が暮らしづらいと回答しています。一方で、「暮らしやすい」は 10%、「どちらかと言えば暮らしやすい」は 16%となっています。

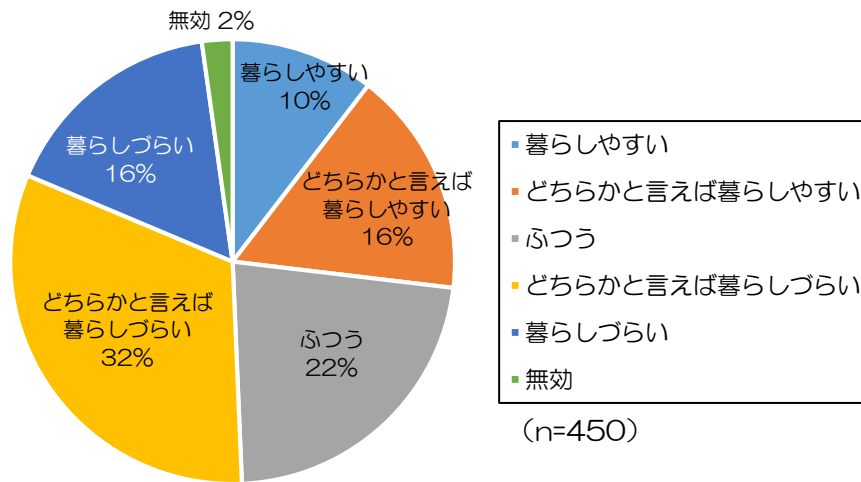
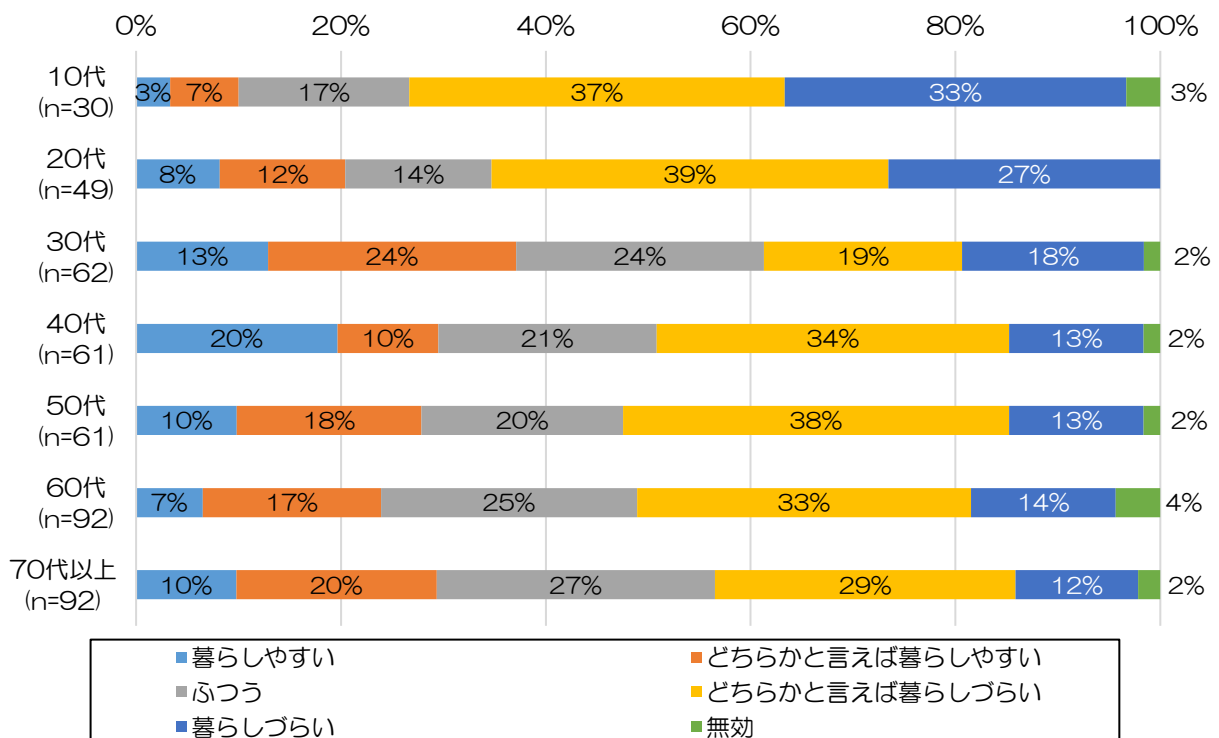


図 3-1 能勢町での暮らしやすさ(単集計)

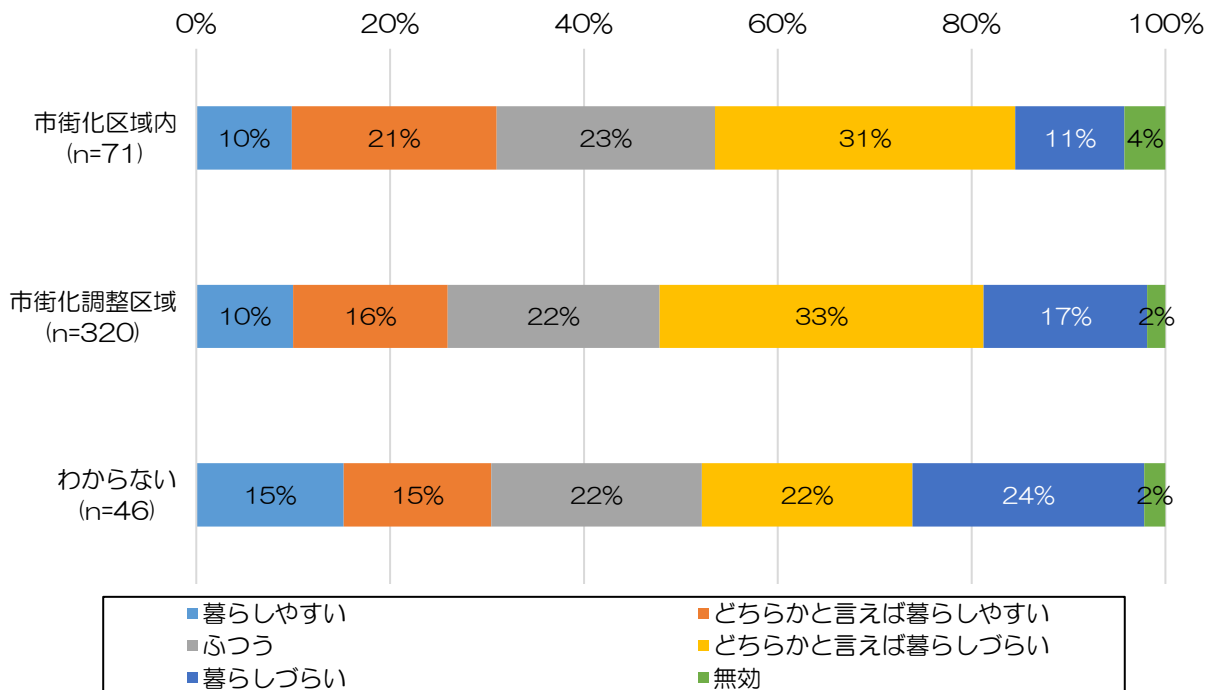
年代別での回答をみると、10代や20代では、他の世代と比べ「暮らしづらい」や「どちらかと言えば暮らしづらい」が多くなっています。



(n=447、年齢の無効回答を除く)

図 3-2 能勢町での暮らしやすさ(年代別集計)

区域区分別での回答をみると、市街化区域内では、市街化調整区域と比べ「どちらかといえば暮らしやすい」が多くなっています。一方、市街化調整区域では、市街化区域内と比べ「暮らしづらい」が多くなっています。



(n=437、市街化区域内外の区分の無効回答を除く)

図 3-3 能勢町での暮らしやすさ(区域区分別集計)

3.2 問3: 能勢町での定住意向(単数回答)

能勢町での暮らしやすさをみると、「ずっと住み続けたい」が37%であったのに対し、「当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい」が35%、「すぐにでも移りたい」が7%となっており、町外へ移りたいと回答された方の合計は42%と最も多くなっています。

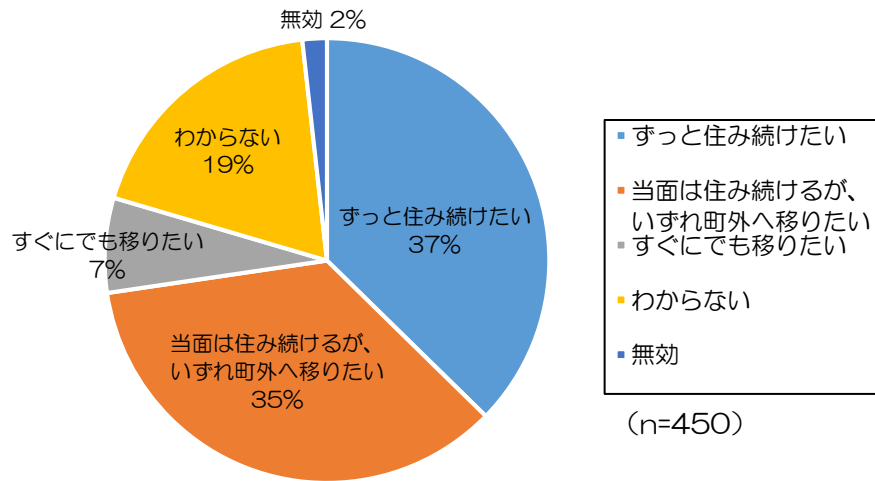
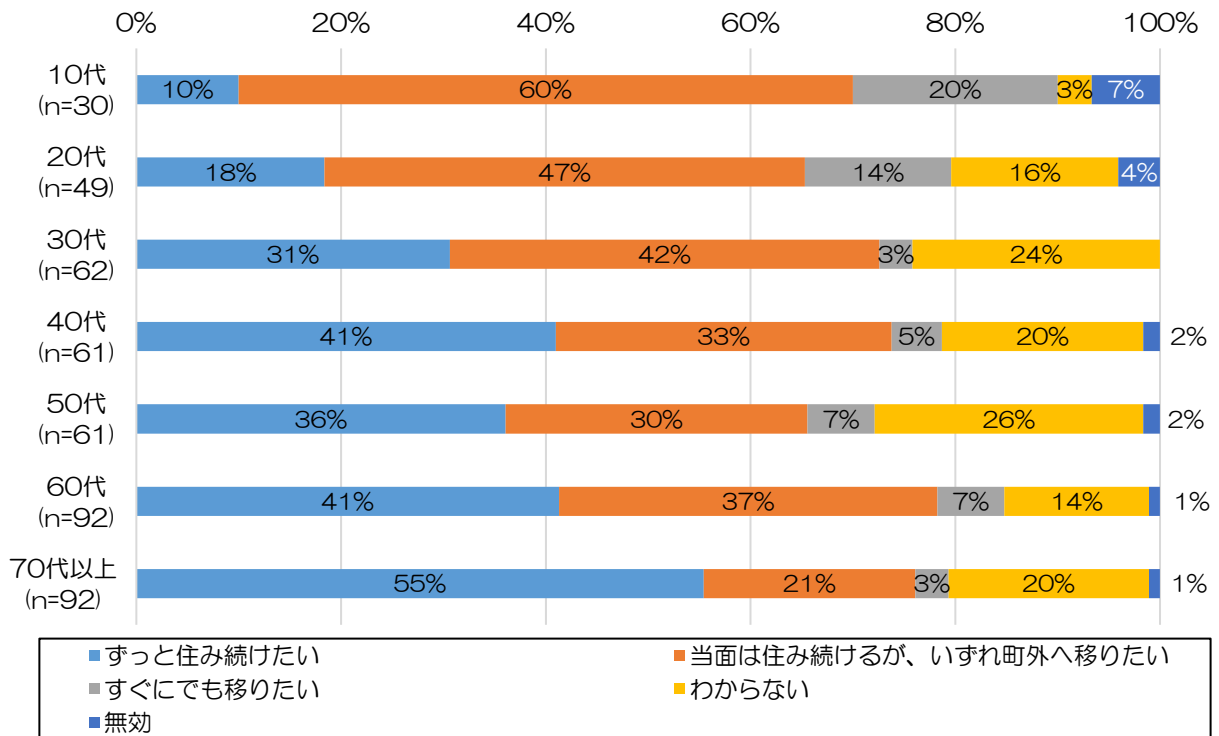


図 3-4 能勢町での定住意向(単集計)

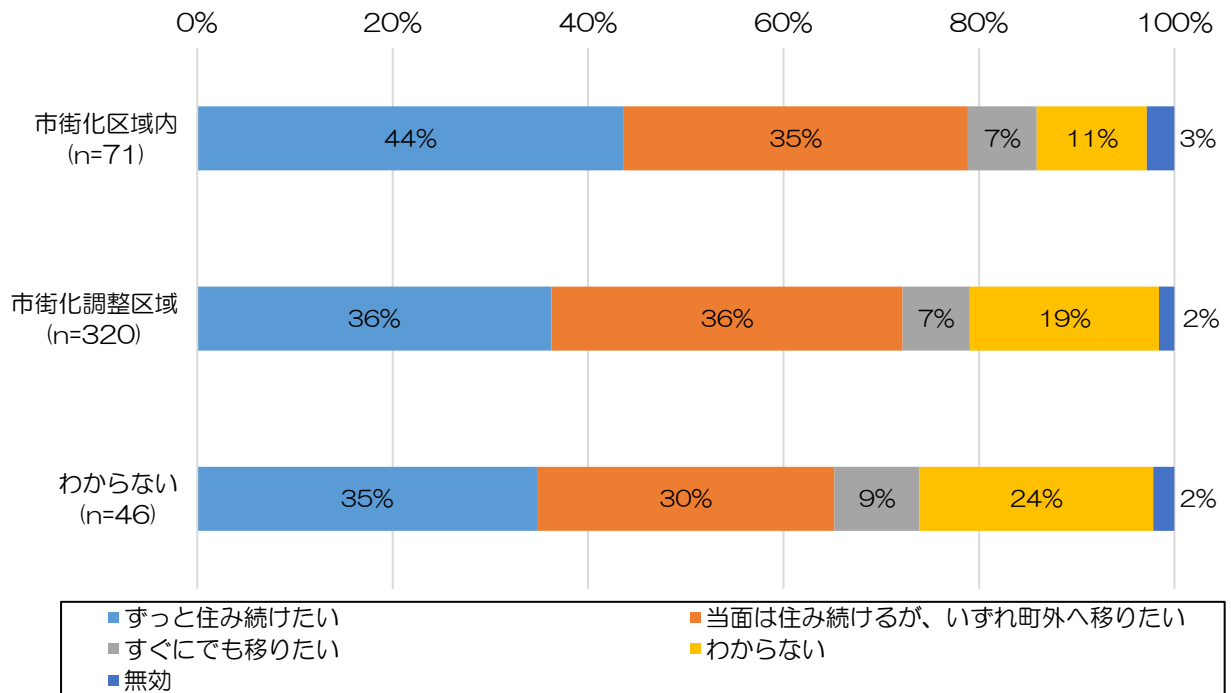
年代別での回答をみると、10代や20代では、他の世代と比べ「当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい」や「すぐにでも移りたい」が多くなっていますが、年代が上がるにつれて「ずっと住み続けたい」が多くなっています。



(n=447、年齢の無効回答を除く)

図 3-5 能勢町での定住意向(年代別集計)

区域区分別での回答をみると、市街化区域内では、市街化調整区域と比べ「ずっと住みたい」が多くなっています。一方、市街化調整区域では、市街化区域内と比べ「わからない」が多くなっています。



(n=437、市街化区域内外の区分の無効回答を除く)

図 3-6 能勢町での定住意向(区域区分別集計)

3.3 問4: 能勢町に住み続けたい理由(複数回答・選択数の上限なし)

※対象：問3 能勢町での定住意向で「1 ずっと住み続けたい」と回答した方を対象

能勢町に住み続けたい理由をみると、「自然や季節の食べ物に恵まれているから」が64%と最も多く、次いで「生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから」が54%、「昔からのなじみが多く、人情がこまやかだから」が40%となっており、自然や地域の人々に魅力を感じている人が多いことがうかがえます。

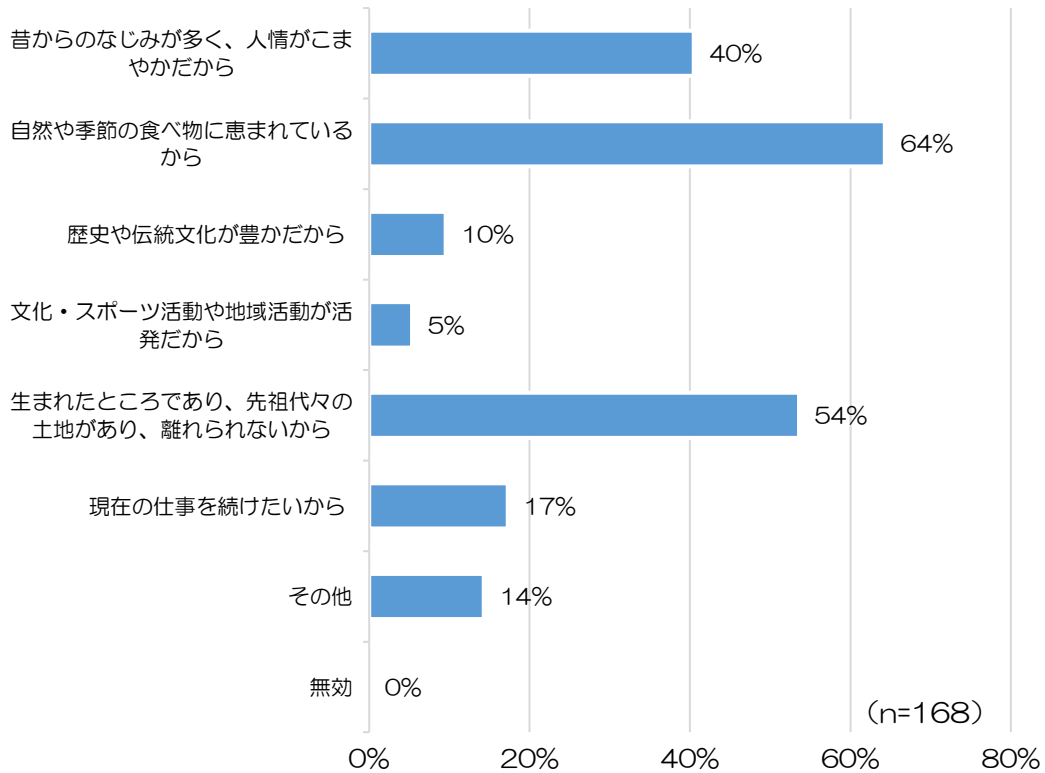


図 3-7 能勢町に住み続けたい理由(単集計)

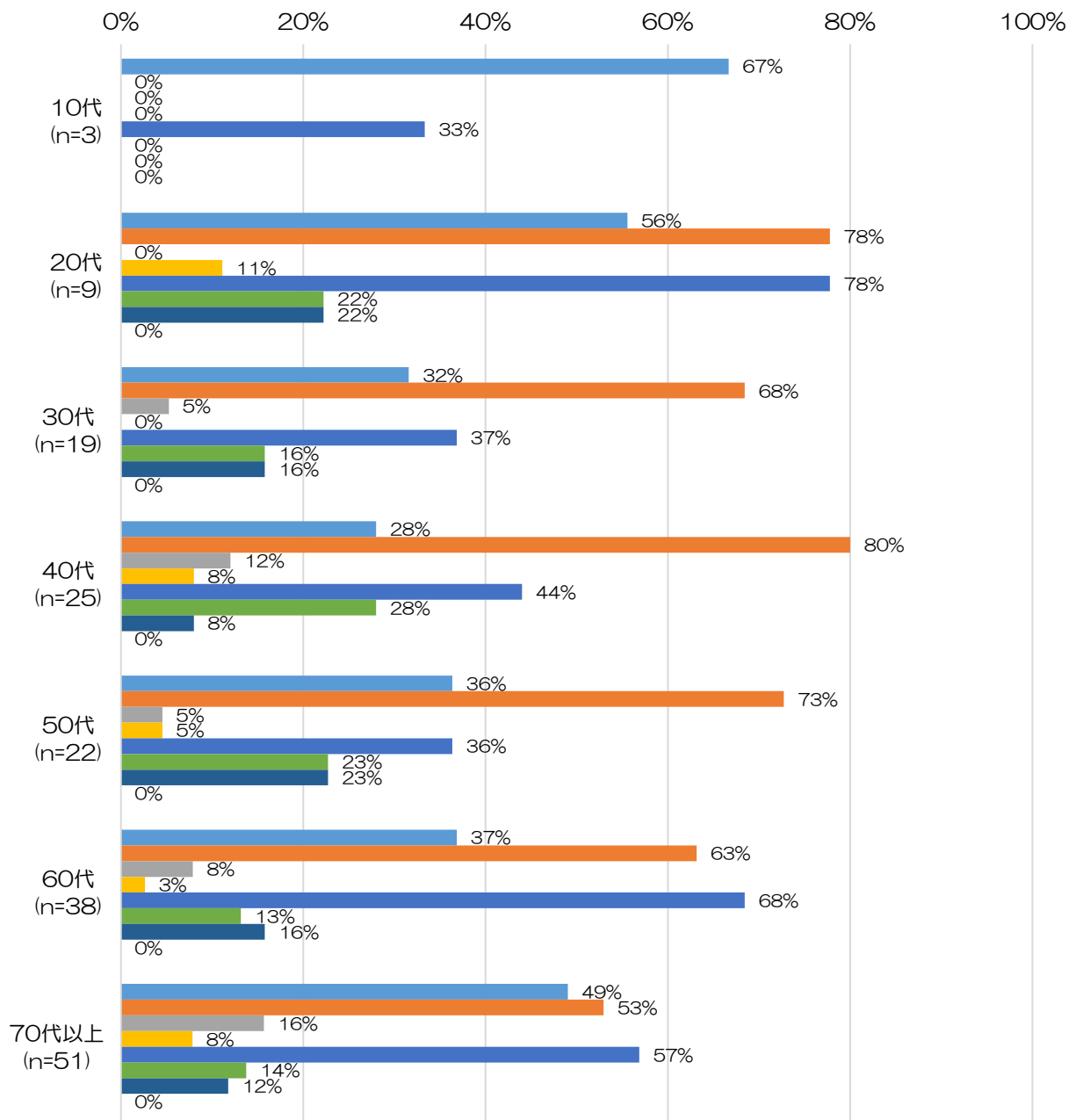
「その他」の回答をみると、「自然に囲まれているから」や「自然が多く落ち着くから」といった自然環境のよさに関する回答や、「家を建てたから」、「能勢で仕事をしたいから」といった回答がありました。

表 3-1 能勢町に住み続けたい理由「その他」の内容(一部抜粋)

回答
自然に囲まれているから
自然と居住空間が豊かだから
四季の匂いや移り変わりを体感できるから
自然に囲まれたところが気に入ってるから
家のまわりが広々としていて住みやすいから
家を建てたから
家を建てて子供を育てた我家を子供達にとって良きふるさとと感じてほしいから
能勢で仕事をしたいから
嫁ぎ先の先祖代々の土地等を守るため
無意識のうちの守りつないていくという義務感があるから

年代別での回答をみると、「自然や季節の食べ物に恵まれているから」が20代以上の全ての年代で最も多いか、2番目に多くなっています。

また、20代や60代、70代以上では、他の年代と比べ「生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから」が多くなっています。

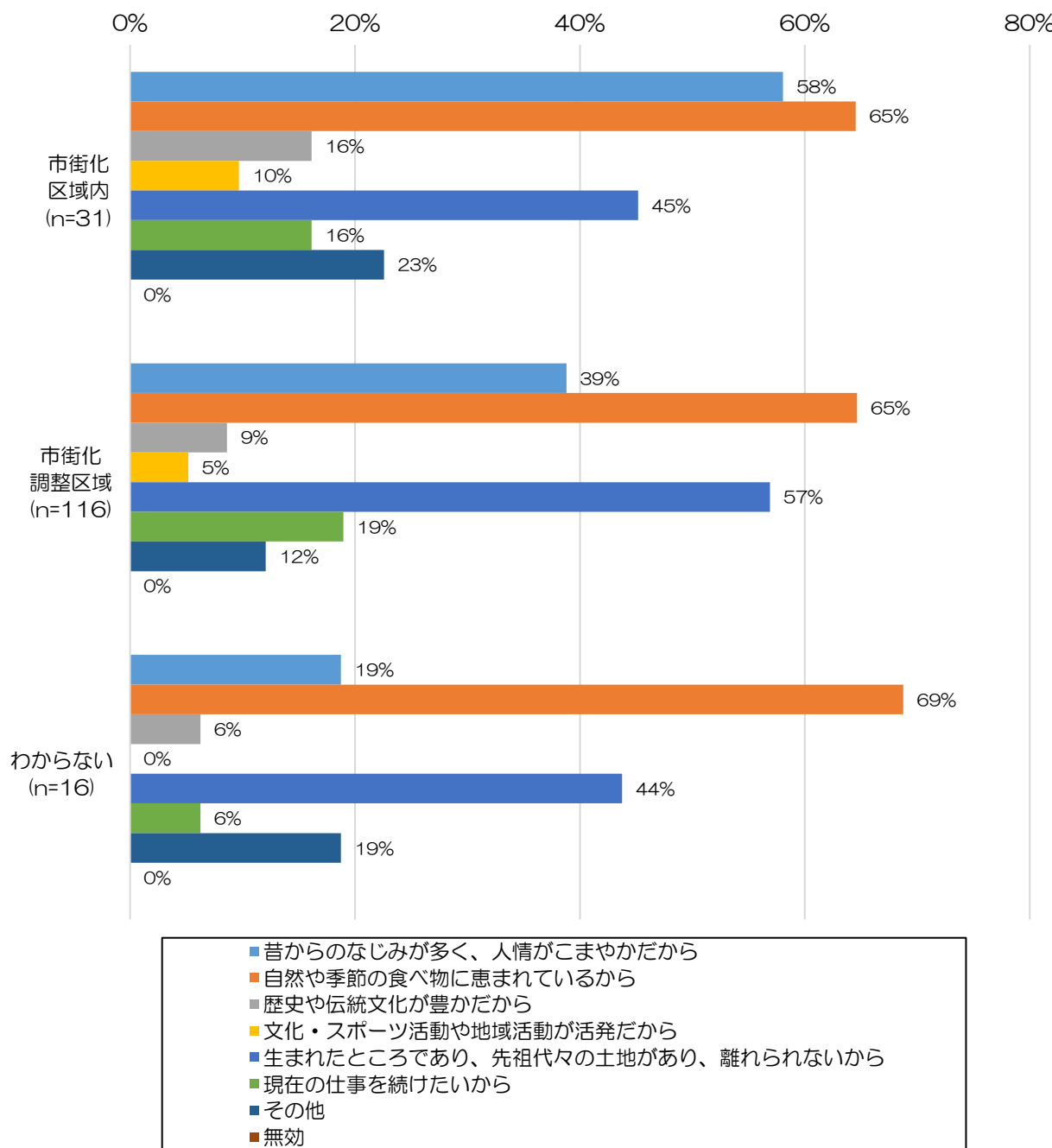


- 昔からのなじみが多く、人情がこまやかだから
- 自然や季節の食べ物に恵まれているから
- 歴史や伝統文化が豊かだから
- 文化・スポーツ活動や地域活動が活発だから
- 生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから
- 現在の仕事を続けたいから
- その他
- 無効

(n=167、年齢の無効回答を除く)

図 3-8 能勢町に住み続けたい理由(年代別集計)

区域区分別での回答をみると、市街化区域内と市街化調整区域で概ね同様の傾向がみられますが、市街化区域内では「昔からのなじみが多く、人情がこまやかだから」が多い一方、市街化調整区域では「生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから」が多い傾向にあります。



(n=163、市街化区域内外の区分の無効回答を除く)

図 3-9 能勢町に住み続けたい理由(区域区分別集計)

3.4 問5:魅力的なまちづくりに向けて必要なこと(自由回答)

※対象：問3 能勢町での定住意向で「1 ずっと住み続けたい」と回答した方を対象

魅力的なまちづくりに向けて必要なことの回答をみると、「交通の便」や「車がないと、乗れないとどこにも行けない。」といった交通に関する回答や、「お店がもっと増えたら嬉しいです」や「買い物を能勢町ですますことができない。」といった商業施設の充実に関する回答、「働く場」や「新しい企業を定着させる」といった産業の活性化に関する回答が多くみられました。

表 3-2 魅力的なまちづくりに向けて必要なこと(一部抜粋)

回答
交通の便
車がないと、乗れないとどこにも行けない。年老いてきて、特にそう思う。
バスなどの公共交通を充実させ、移動しやすくすることが重要。
お店がもっと増えたら嬉しいです
商業をもっと活性化させる必要を感じる。スーパーや道の駅は現状維持ではなく、もっと利便性や向上を図るべきだと思う。
買い物を能勢町ですますことができない。
若者の働ける場を増やす
能勢町の自然豊かなところを保全しつつ、学校を卒業したら働く場所を求めて町外へ出ていくのをふせぐ為に、働く工場等の立地を早く立地して欲しい。
新しい企業を地元で定着させ、若い世代がいきいきと働きやすい環境を作って、子持ち世帯を増やさなければならない。

3.6 問 6: 能勢町から移りたい理由(複数回答・選択数の上限なし)

※対象：問 3 能勢町での定住意向で「2 当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい」・「3 すぐにも移りたい」と回答した方を対象

能勢町から移りたい理由をみると、「店舗や医療施設が少なく、生活に不便だから」が 85%と最も多く、次いで「通勤や通学に不便だから」が 60%、「働きたい企業などが少ないから」が 36%となっています。

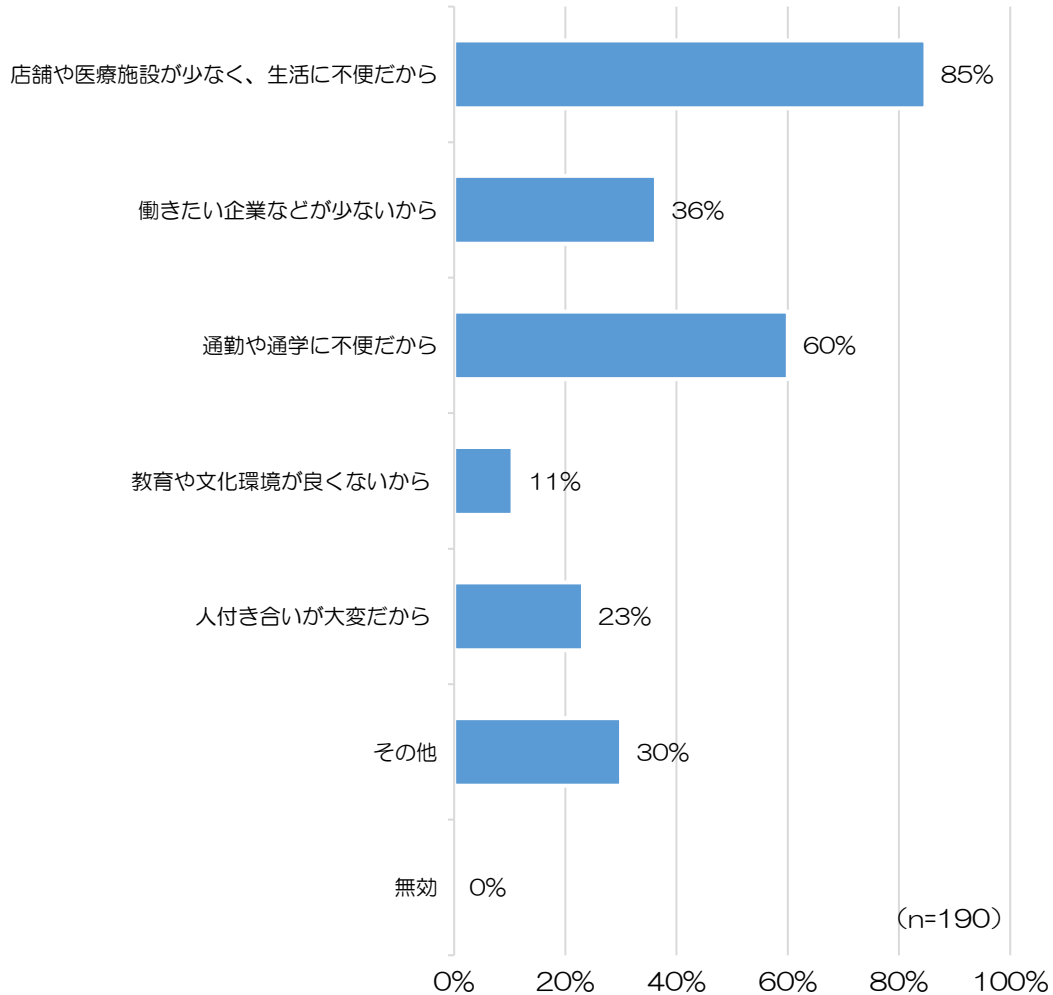


図 3-10 能勢町から移りたい理由(単集計)

「その他」の回答をみると、「交通の便」といった交通に関する回答や、「子どもを遊ばせる場所がない」といった回答が多くみられました。

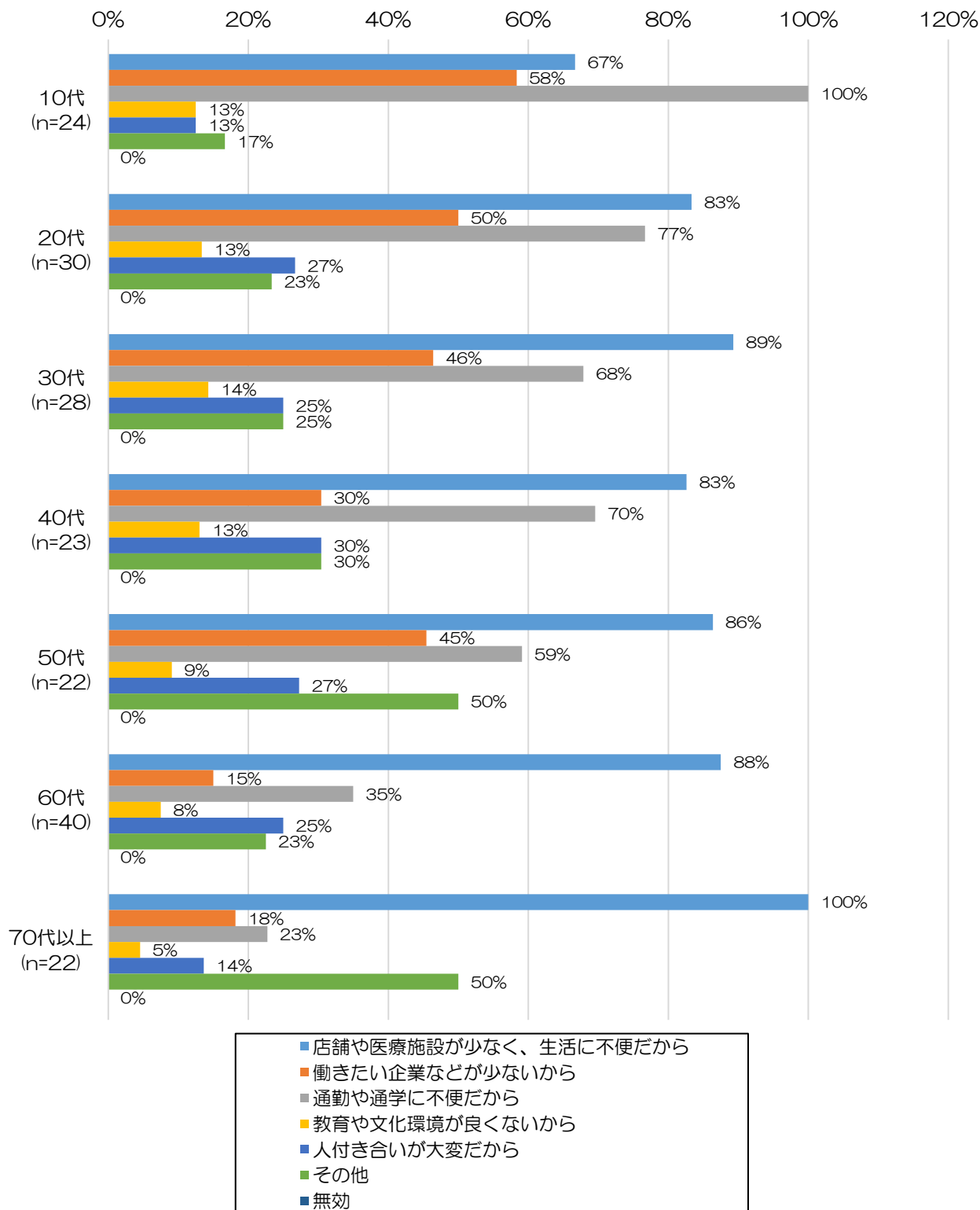
表 3-3 能勢町から移りたい理由「その他」の内容(一部抜粋)

回答
交通の便が悪い
車の運転ができなくなったら住めないと思う
車がないと生活できないから
子供が自然とあつまれる公園がない。
近くに公園がなく、子供が遊べる場所が無い。
子どもを遊ばせる所が少ない

年代別での回答をみると、若い年代ほど「通勤や通学に不便だから」が多い傾向にあり、10代では100%、20代~40代では70%~80%となっています。

「店舗や医療施設が少なく、生活に不便だから」は世代が高いほど多くなる傾向にあり、20代以上の全ての年代で80%以上となっています。

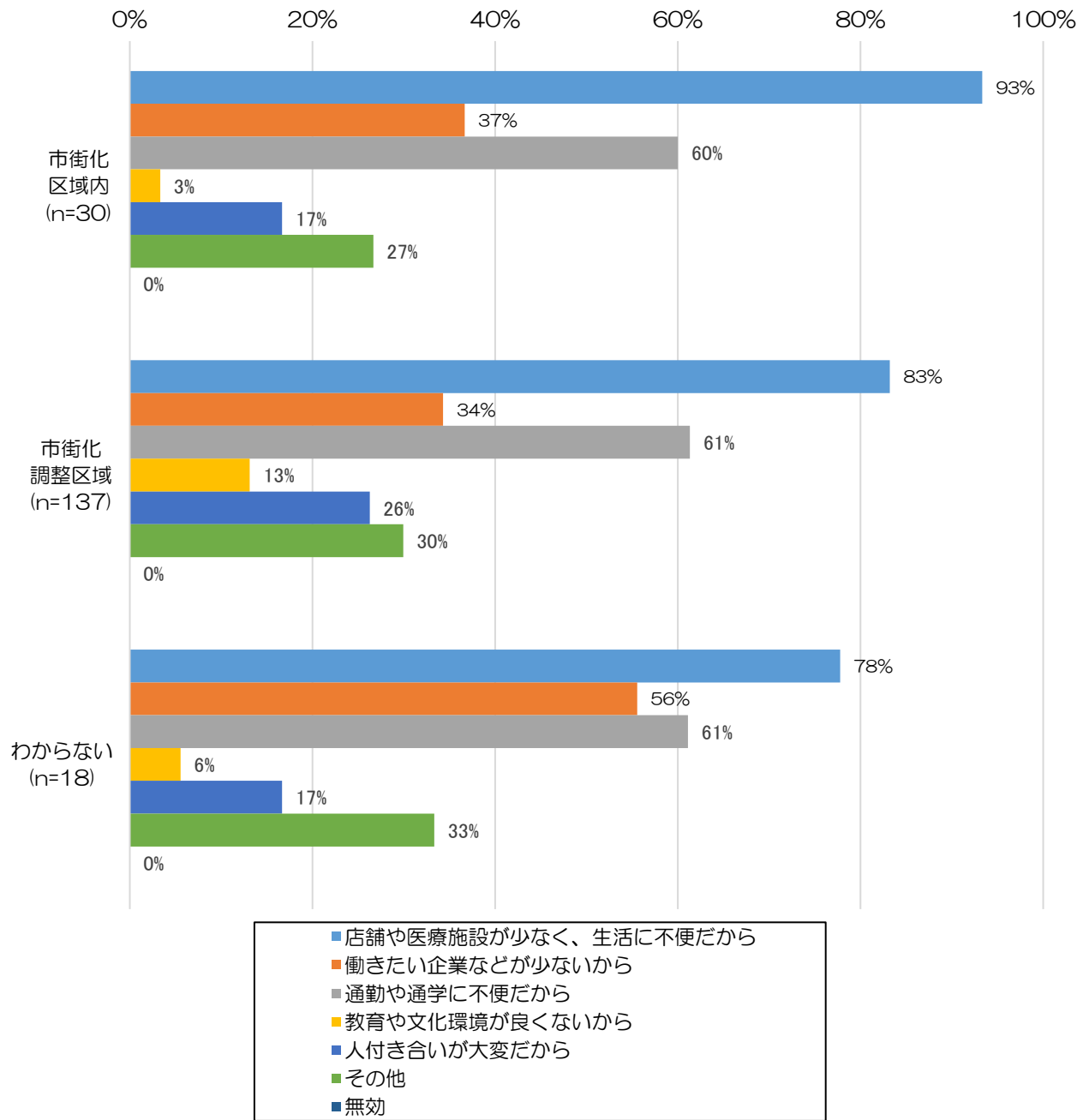
また、10代~40代では、「働きたい企業などが少ないから」が3番目に多くなっています。



(n=189、年齢の無効回答を除く)

図 3-11 能勢町から移りたい理由(年代別集計)

区域区分別での回答をみると、市街化区域内と市街化調整区域で概ね同様の傾向がみられます。



(n=185、市街化区域内外の区分の無効回答を除く)

図 3-12 能勢町から移りたい理由(区域区分別集計)

3.7 問 7: 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの(複数回答・3つまで)

今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うものをみると、「バスやタクシーなどの公共交通の充実による、誰もが移動しやすいまちづくり」が65%と最も多く、次いで「商業施設やサービス施設等の誘導による、日常生活が便利なまちづくり」が57%、「産業施設や業務施設、研究施設等の誘導による、働く場があるまちづくり」が40%となっています。

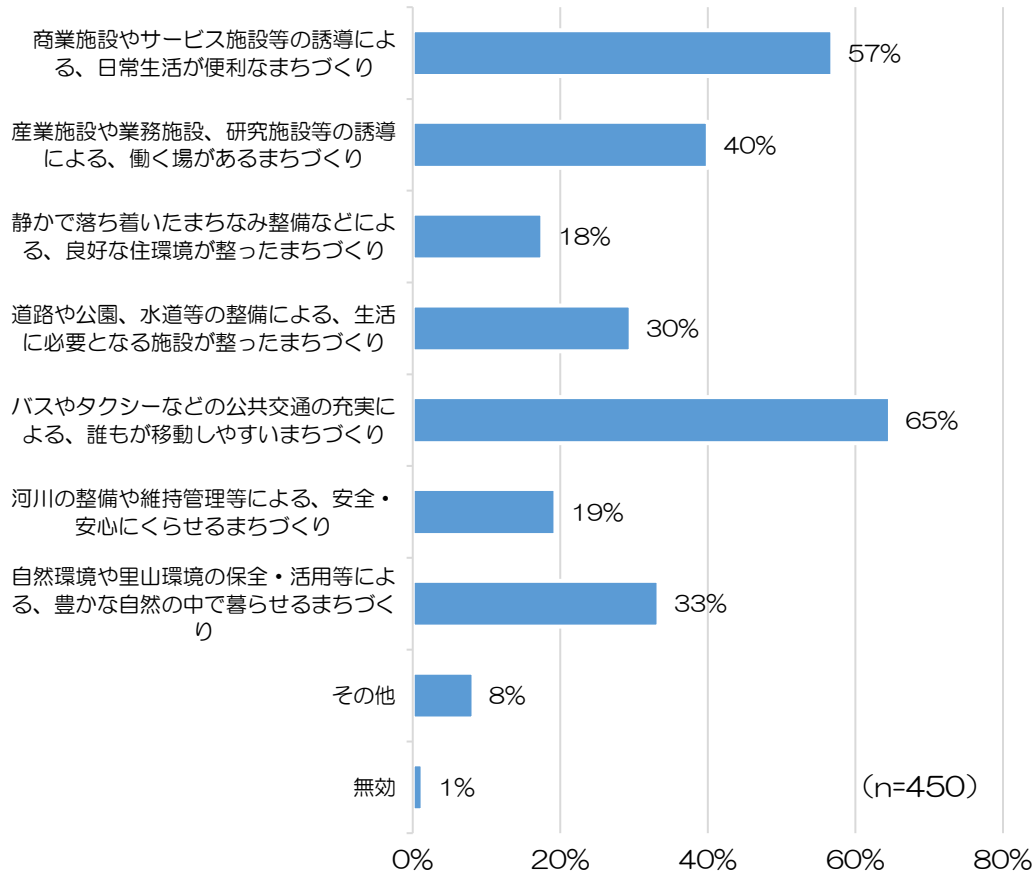


図 3-13 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの(単集計)

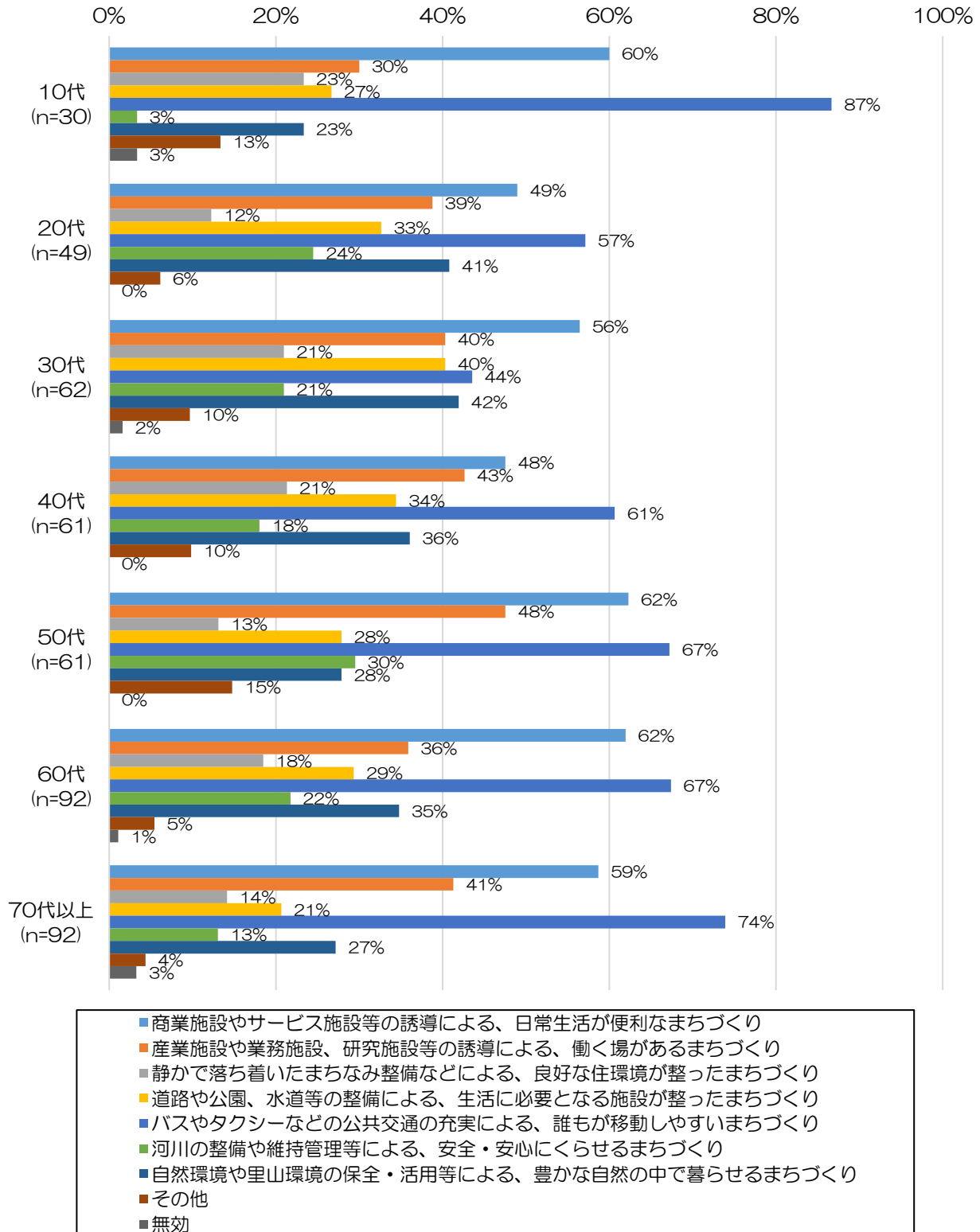
「その他」の回答をみると、「子育てしやすいまちづくり」といった子育て環境に関する回答や、「移住促進」、「公共交通の充実」といった回答が多くみられました。

表 3-4 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの「その他」の内容(一部抜粋)

回答
子育てしやすいまちづくり
子育て支援の充実
若い方々が安心して子育てや活躍できるまちづくり
空き地、空き家が多いのに、賃貸物件、売買物件が少なく移住希望者が移住してこれない。
移住促進のための空き家紹介と子育て世帯の移住者への補助金の創設
しっかり整備すること！町人数を増やせる様にして！
電車、駅のある町
自動運転バスの導入検討
インフラ整備。鉄道を通して(妙見から亀岡まで)高齢者が特に助かります。

年代別での回答をみると、「バスやタクシーなどの公共交通の充実による、誰もが移動しやすいまちづくり」が10代では他の年代と比べて多くなっているほか、40代以上では年代が上がるにつれて多くなっています。

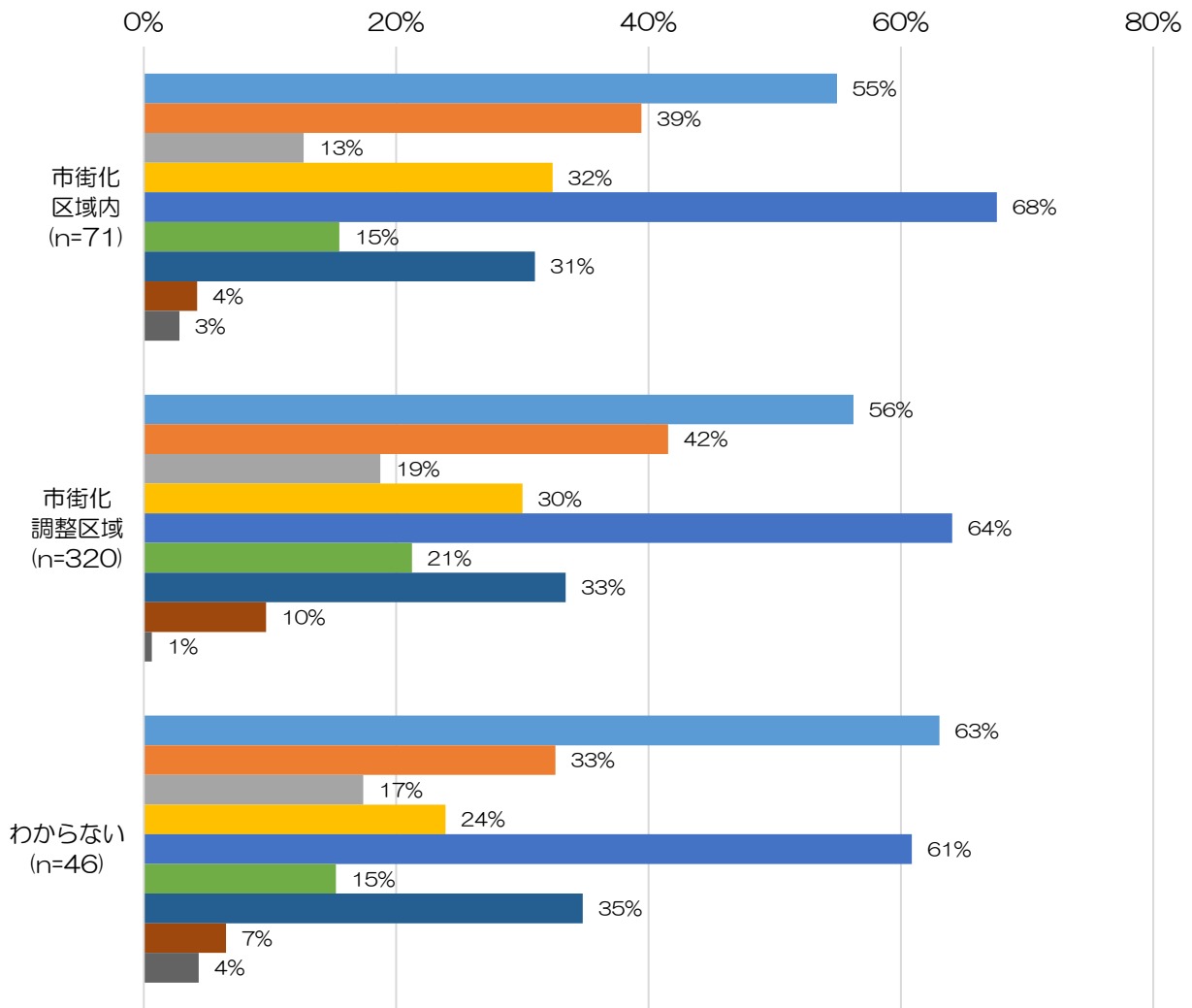
また、いずれの世代においても、「商業施設やサービス施設等の誘導による、日常生活が便利なまちづくり」が高くなっています。



(n=447、年齢の無効回答を除く)

図 3-14 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの(年代別集計)

区域区分別での回答をみると、市街化区域内と市街化調整区域で概ね同様の傾向がみられます。



- 商業施設やサービス施設等の誘導による、日常生活が便利なまちづくり
- 産業施設や業務施設、研究施設等の誘導による、働く場があるまちづくり
- 静かで落ち着いたまちなみ整備などによる、良好な住環境が整ったまちづくり
- 道路や公園、水道等の整備による、生活に必要な施設が整ったまちづくり
- バスやタクシーなどの公共交通の充実による、誰もが移動しやすいまちづくり
- 河川の整備や維持管理等による、安全・安心にらせるまちづくり
- 自然環境や里山環境の保全・活用等による、豊かな自然の中で暮らせるまちづくり
- その他
- 無効

(n=437、市街化区域内外の区分の無効回答を除く)

図 3-15 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの(区域区分別集計)

3.8 問 8: 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針(複数回答・2 つまで)

今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針をみると、「新たな開発は基本的に制限するが、産業の振興や地域の活性化を図るために必要であれば、里山景観等との調和を図りながら工場や産業施設の建設等を促進する」が 60%と最も多く、次いで「新たな開発は基本的に制限するが、既存集落等における地域コミュニティの維持や活性化に必要であれば、自己居住用や自己業務用等の範囲内で新規住宅や店舗等の建築等を誘導する」が 50%、「自然環境や農地を保全するため、「市街化を抑制する」という基本的な考え方を踏まえ、新たな開発は制限する」が 14%となっています。

一定自然環境を保全しつつも、産業振興に向けた産業地の創出や、地域コミュニティの維持活性化に向けた店舗等の建築を求める回答が多くなっています。

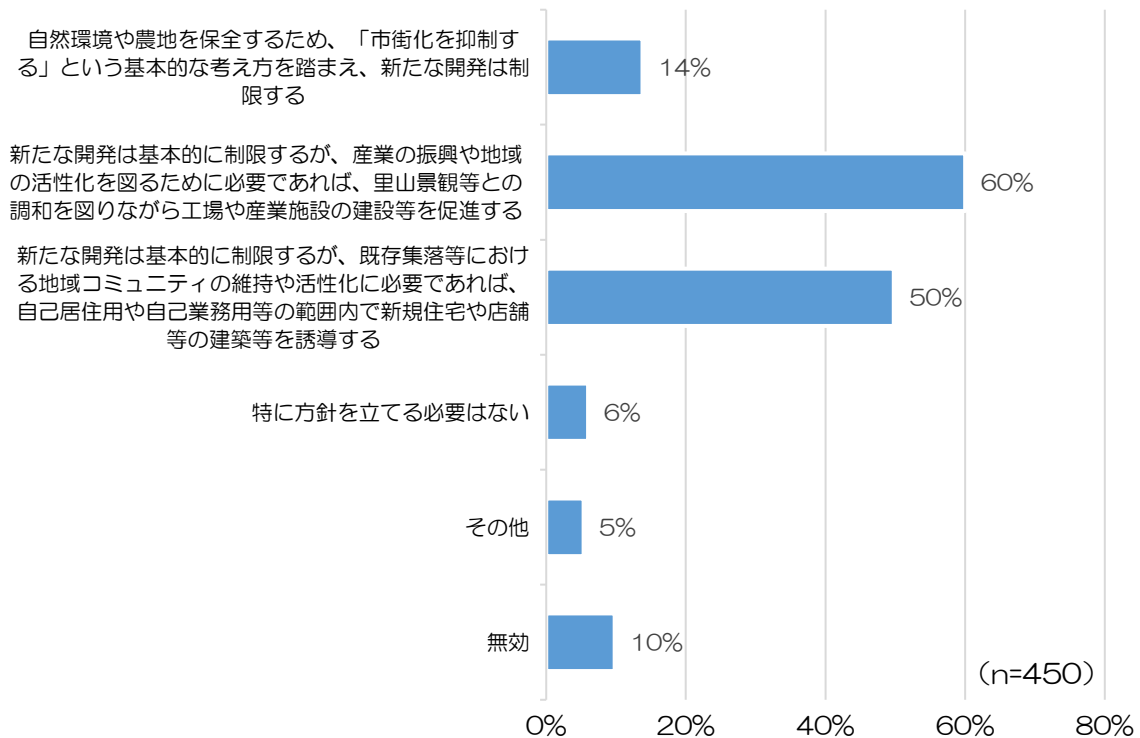


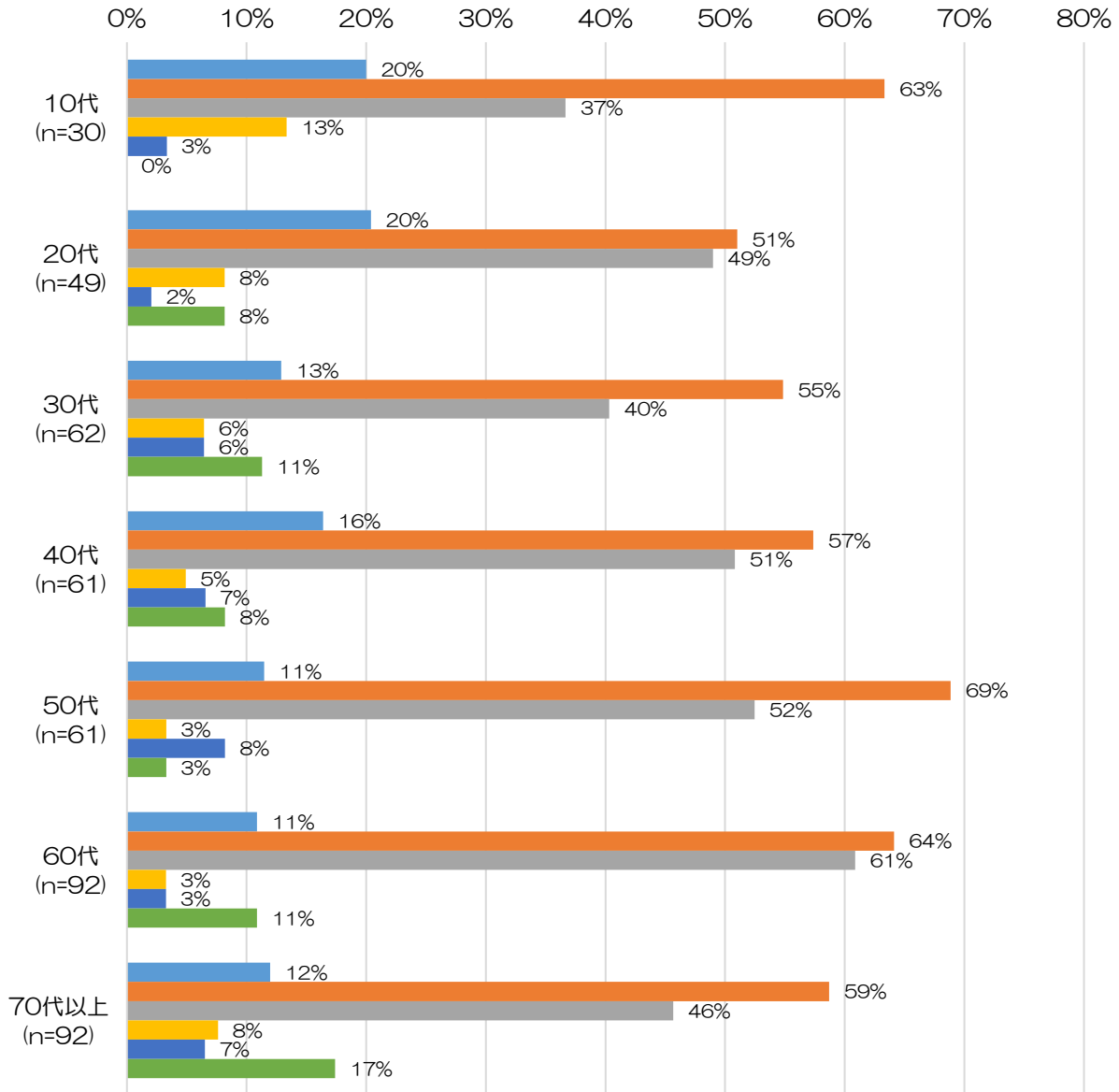
図 3-16 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針(年代別集計)

「その他」の回答をみると、「新たな開発を進めていくべき」といった産業の活性化に関する回答や、「市街化区域を増やすべき」といった都市計画に関する回答、「公共交通の充実」といった交通に関する回答が多くみられました。

表 3-5 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの「その他」の内容(一部抜粋)

回答
新たな開発は押し進めても良い
出来るだけ開発を進めていくべき
新たな開発をしないと、新たな人も入ってこないし、仕事もない。活力がうまれるわけがない。
下水整備・住宅地道路整備・公園遊具・街灯
市街化調整区域は減らすべきと思う
市街化区域を増やすべき
公共交通の充実
電車や高速道路などを通して、通勤しやすくする。
交通機関の利便性を良くする

年代別での回答をみると、年代による大きな差はなく、無効を除く全ての年代で「新たな開発は基本的に制限するが、産業の振興や地域の活性化を図るために必要であれば、里山景観等との調和を図りながら工場や産業施設の建設等を促進する」が最も多く、次いで「新たな開発は基本的に制限するが、既存集落等における地域コミュニティの維持や活性化に必要であれば、自己居住用や自己業務用等の範囲内で新規住宅や店舗等の建築等を誘導する」が多くなっています。

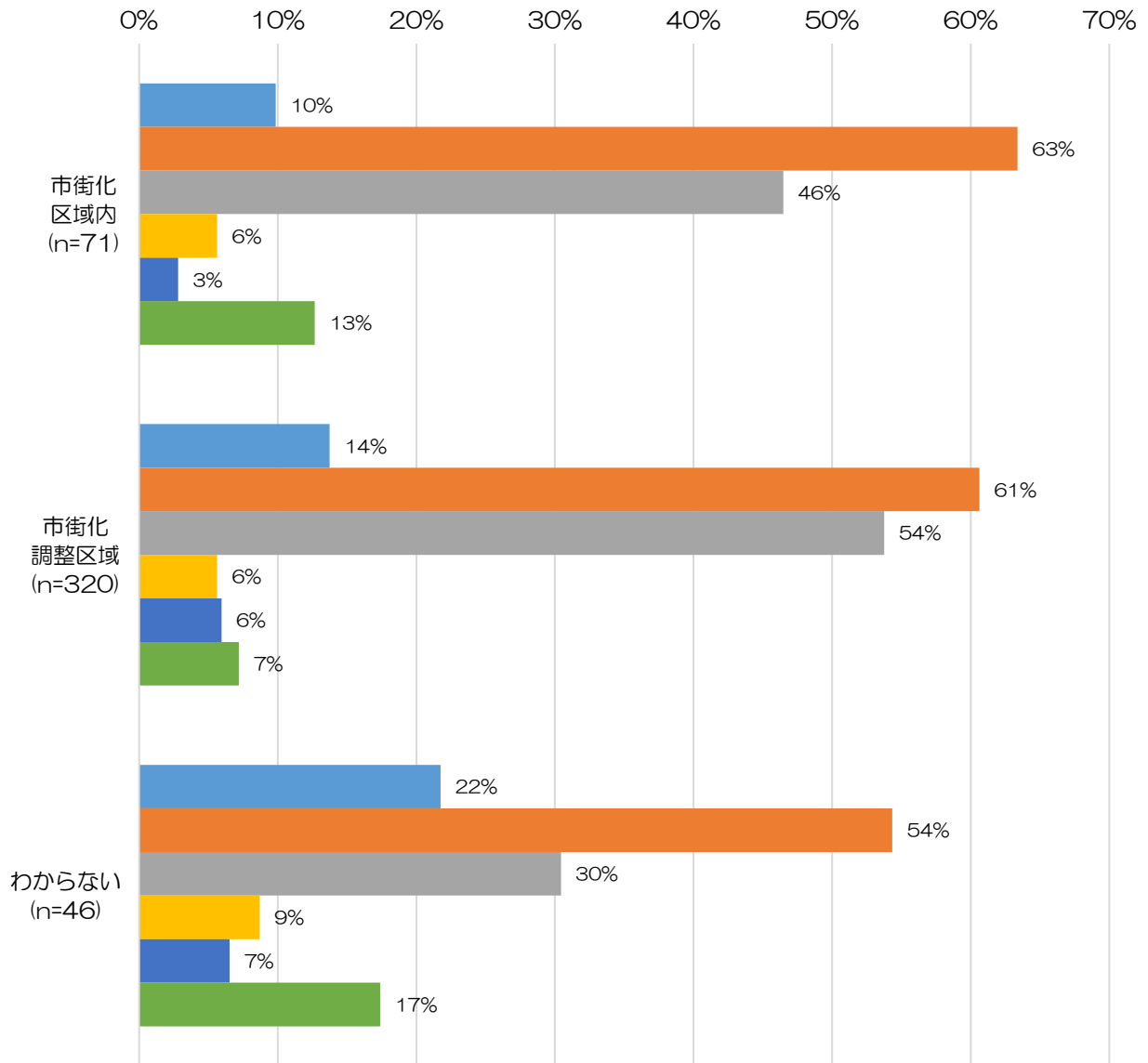


- 自然環境や農地を保全するため、「市街化を抑制する」という基本的な考え方を踏まえ、新たな開発は制限する
- 新たな開発は基本的に制限するが、産業の振興や地域の活性化を図るために必要であれば、里山景観等との調和を図りながら工場や産業施設の建設等を促進する
- 新たな開発は基本的に制限するが、既存集落等における地域コミュニティの維持や活性化に必要であれば、自己居住用や自己業務用等の範囲内で新規住宅や店舗等の建築等を誘導する
- 特に方針を立てる必要はない
- その他
- 無効

(n=447、年齢の無効回答を除く)

図 3-17 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針(年代別集計)

区域区分別での回答をみると、市街化区域内と市街化調整区域で概ね同様の傾向がみられます。



- 自然環境や農地を保全するため、「市街化を抑制する」という基本的な考え方を踏まえ、新たな開発は制限する
- 新たな開発は基本的に制限するが、産業の振興や地域の活性化を図るために必要であれば、里山景観等との調和を図りながら工場や産業施設の建設等を促進する
- 新たな開発は基本的に制限するが、既存集落等における地域コミュニティの維持や活性化に必要であれば、自己居住用や自己業務用等の範囲内で新規住宅や店舗等の建築等を誘導する
- 特に方針を立てる必要はない
- その他
- 無効

(n=437、市街化区域内外の区分の無効回答を除く)

図 3-18 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針(区域区分別集計)

3.9 問9:その他(都市計画行政に対する意見・要望等)(自由回答)

その他(都市計画行政に対する意見・要望等)の回答をみると、「交通の便の充実」といった交通に関する回答や、「利便性の高いお店を、誘致してほしい」といった商業施設の充実に関する回答、「移住支援」といった回答が多くみられました。

表 3-6 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの「その他」の内容(一部抜粋)

回答
交通の便の充実に力を入れていただきたいです。地域の活性化には利便性が最も重要だと考えます。
現状では交通も不便で、通勤世帯や若い人にも魅力のある町づくりをしてもらいたいと思います。
バスや乗合いタクシーなど市内へ通いやすいツールがもっと充実していればうれしいです。
買い物する所を増やしてほしい。
生活必需品がすべてそろってほしい。
利便性の高いお店を、誘致してほしい
都会(?)に住んでいる人が日帰りでこんなにもたくさん来ているのだから、住んでみたいと思っている人はいると思う。
移住者への支援金などの補助を手厚くしてほしい。 若者が少なすぎる。若者が移住できる 大阪、兵庫、京都に近いのだからこそその強みをもつ何かを…。
たくさん人が増えて、町が活性化する様にかんばって下さい!!

3.10 まとめ

●問 2: 能勢町での暮らしやすさ

- ・「暮らしづらい」が 16%、「どちらかと言えば暮らしづらい」が 32%であり、約半数の方が暮らしづらいと回答している一方、「暮らしやすい」は 10%でした。
- ・年代別で見ると、10代や20代では暮らしづらいとの回答が多くなっています。
- ・区域区分別での回答をみると、市街化区域内では、市街化調整区域と比べ「どちらかと言えば暮らしやすい」が多くなっています。一方、市街化調整区域では、市街化区域内と比べ「暮らしづらい」が多くなっています。

●問 3: 能勢町での定住意向

- ・「ずっと住み続けたい」が 37%であるのに対し、「当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい」が 35%、「すぐにでも移りたい」が 7%と約 40%でした。
- ・年代別で見ると、10代や20代では町外へ移りたいという回答が多い一方、年代があがるにつれ住み続けたいという回答が多くなっています。
- ・区域区分別での回答をみると、市街化区域内では、市街化調整区域と比べ「ずっと住み続けたい」が多くなっています。一方、市街化調整区域では、市街化区域内と比べ「わからない」が多くなっています。

●問 4: 能勢町に住み続けたい理由

- ・「自然や季節の食べ物に恵まれているから」が 64%と最も多く、次いで「生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから」が 54%、「昔からのなじみが多く、人情がこまやかだから」が 40%となっており、自然や地域の人々に魅力を感じている人が多いことがうかがえます。
- ・区域区分別での回答をみると、市街化区域内と市街化調整区域で概ね同様の傾向がみられますが、市街化区域内では「昔からのなじみが多く、人情がこまやかだから」が多い一方、市街化調整区域では「生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから」が多い傾向にあります。

●問 5: 魅力的なまちづくりに向けて必要なこと

- ・「交通の便」や「車がないと、乗れないとどこにも行けない。」といった交通に関する回答や、「お店がもっと増えたら嬉しいです」や「買い物を能勢町ですますことができない。」といった商業施設の充実に関する回答、「働く場」や「新しい企業を定着させる」といった産業の活性化に関する回答が多くみられました。

●問 6: 能勢町から移りたい理由

- ・「店舗や医療施設が少なく、生活に不便だから」が 85%と最も多く、次いで「通勤や通学に不便だから」が 60%、「働きたい企業などが少ないから」が 36%となっています。

●問 7: 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの

- 「バスやタクシーなどの公共交通の充実による、誰もが移動しやすいまちづくり」が 65%と最も多く、次いで「商業施設やサービス施設等の誘導による、日常生活が便利なまちづくり」が 57%、「産業施設や業務施設、研究施設等の誘導による、働く場があるまちづくり」が 40%となっています。
- 年代別でみると、「バスやタクシーなどの公共交通の充実による、誰もが移動しやすいまちづくり」は 10 代や 40 代以上で高くなっています。

●問 8: 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針

- 「新たな開発は基本的に制限するが、産業の振興や地域の活性化を図るために必要であれば、里山景観等との調和を図りながら工場や産業施設の建設等を促進する」が 60%と最も多く、次いで「新たな開発は基本的に制限するが、既存集落等における地域コミュニティの維持や活性化に必要であれば、自己居住用や自己業務用等の範囲内で新規住宅や店舗等の建築等を誘導する」が 50%となっています。
- 一定自然環境を保全しつつも、産業振興に向けた産業地の創出や、地域コミュニティの維持活性化に向けた店舗等の建築を求める回答が多くなっています。

●問 9: その他(都市計画行政に対する意見・要望等)

- 「交通の便の充実」といった交通に関する回答や、「利便性の高いお店を、誘致してほしい」といった商業施設の充実に関する回答、「移住支援」といった回答が多くみられました。

4. 参考資料 1:単集計結果(自由回答の設問を除く)

4.1 問 1-1:年齢(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	10代	30	7%
2	20代	49	11%
3	30代	62	14%
4	40代	61	14%
5	50代	61	14%
6	60代	92	20%
7	70代以上	92	20%
0	無効	3	1%
合計		450	100%

(n=450)

4.2 問 1-2:性別(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	男性	196	44%
2	女性	203	45%
3	その他	3	1%
0	無効	48	11%
合計		450	100%

(n=450)

4.3 問 1-3:主たる職業(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	会社員・公務員	124	28%
2	自営業	41	9%
3	農業	19	4%
4	パート・アルバイト	54	12%
5	学生	44	10%
6	主婦・主夫	55	12%
7	無職	77	17%
8	その他	28	6%
0	無効	8	2%
合計		450	100%

(n=450)

4.4 問 1-4: 世帯構成(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	単身 (一人暮らし)	50	11%
2	夫婦のみ	140	31%
3	二世帯世帯 (親と子)	190	42%
4	三世帯世帯 (親と子と孫)	52	12%
5	その他	15	3%
0	無効	3	1%
合計		450	100%

(n=450)

4.5 問 1-5: 能勢町での居住年数(通算)(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	1 年未満	8	2%
2	1 年以上 5 年未満	28	6%
3	5 年以上 10 年未満	33	7%
4	10 年以上 20 年未満	71	16%
5	20 年以上 30 年未満	107	24%
6	30 年以上	199	44%
0	無効	4	1%
合計		450	100%

(n=450)

4.6 問 1-6: 居住形態(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	一戸建て (持ち家)	399	89%
2	一戸建て (借家)	26	6%
3	マンションなどの共同住宅 (持ち家)	0	0%
4	マンションなどの共同住宅 (借家)	7	2%
5	公営住宅	3	1%
6	社宅・寮など	2	0%
7	その他	9	2%
0	無効	4	1%
合計		450	100%

(n=450)

4.7 問 1-7:居住地区(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	天王地区	6	1%
2	岐尼地区	103	23%
3	久佐々地区	194	43%
-	西地域合計	303	67%
4	歌垣地区	38	8%
5	田尻地区	46	10%
6	東郷地区	51	11%
-	東地域合計	135	30%
0	不明	12	3%
合計		450	100%

(n=450)

4.8 問 1-8:市街化区域内外の区分(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	市街化区域内	71	16%
2	市街化調整区域	320	71%
3	わからない	46	10%
0	無効	13	3%
合計		450	100%

(n=450)

4.9 問 2: 能勢町での暮らしやすさ(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	暮らしやすい	47	10%
2	どちらかと言えば暮らしやすい	74	16%
3	ふつう	101	22%
4	どちらかと言えば暮らしづらい	144	32%
5	暮らしづらい	74	16%
0	無効	10	2%
合計		450	100%

(n=450)

4.10 問 3: 能勢町での定住意向(単数回答)

		回答数	割合 (%)
1	ずっと住みたい	168	37%
2	当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい	159	35%
3	すぐにでも移りたい	31	7%
4	わからない	84	19%
99	無効	8	2%
合計		450	100%

(n=450)

4.11 問 4: 能勢町に住み続けたい理由(複数回答・選択数の上限なし)

※ (問 3 能勢町での定住意向で「1 ずっと住みたい」と回答した方を対象)

		回答数	割合 (%)
1	昔からのなじみが多く、人情がこまやかだから	68	40%
2	自然や季節の食べ物に恵まれているから	108	64%
3	歴史や伝統文化が豊かだから	16	10%
4	文化・スポーツ活動や地域活動が活発だから	9	5%
5	生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから	90	54%
6	現在の仕事を続けたいから	29	17%
7	その他	24	14%
0	無効	0	0%
合計		344	205%

(n=168)

4.12 問 6: 能勢町から移りたい理由(複数回答・選択数の上限なし)

※(問 3 能勢町での定住意向で「2 当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい」・「3 すぐにでも移りたい」と回答した方を対象)

		回答数	割合 (%)
1	店舗や医療施設が少なく、生活に不便だから	161	85%
2	働きたい企業などが少ないから	69	36%
3	通勤や通学に不便だから	114	60%
4	教育や文化環境が良くないから	20	11%
5	人付き合いが大変だから	44	23%
6	その他	57	30%
0	無効	0	0%
合計		465	245%

(n=190)

4.13 問 7: 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの(複数回答・3 つまで)

		回答数	割合 (%)
1	商業施設やサービス施設等の誘導による、日常生活が便利なまちづくり	256	57%
2	産業施設や業務施設、研究施設等の誘導による、働く場があるまちづくり	180	40%
3	静かで落ち着いたまちなみ整備などによる、良好な住環境が整ったまちづくり	79	18%
4	道路や公園、水道等の整備による、生活に必要な施設が整ったまちづくり	133	30%
5	バスやタクシーなどの公共交通の充実による、誰もが移動しやすいまちづくり	291	65%
6	河川の整備や維持管理等による、安全・安心にさせるまちづくり	87	19%
7	自然環境や里山環境の保全・活用等による、豊かな自然の中で暮らせるまちづくり	150	33%
8	その他	37	8%
0	無効	6	1%
合計		1219	271%

(n=450)

4.14 問 8: 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針(複数回答・2 つまで)

		回答数	割合 (%)
1	自然環境や農地を保全するため、「市街化を抑制する」という基本的な考え方を踏まえ、新たな開発は制限する	62	14%
2	新たな開発は基本的に制限するが、産業の振興や地域の活性化を図るために必要であれば、里山景観等との調和を図りながら工場や産業施設の建設等を促進する	270	60%
3	新たな開発は基本的に制限するが、既存集落等における地域コミュニティの維持や活性化に必要であれば、自己居住用や自己業務用等の範囲内で新規住宅や店舗等の建築等を誘導する	224	50%
4	特に方針を立てる必要はない	27	6%
5	その他	24	5%
0	無効	44	10%
合計		651	145%

(n=450)

5. 参考資料 2:「その他」及び自由回答の内容

5.1 問 4: 能勢町に住み続けたい理由(「その他」の内容)

表 5-1 能勢町に住み続けたい理由「その他」の内容

分類	回答
自然環境	自然に囲まれているから
	自然と居住空間が豊かだから
	自然が多く、落ち着くから
	四季の匂いや移り変わりを体感できるから
	自然に囲まれたところが気に入ってるから
	能勢の自然や古民家を求めて移住してきた人達が増え、つながりが広がって楽しくなってきたから
	ここの”水”に馴染んでいるから
住環境	近くに家が無く、近所迷惑にならないから
	都市部にある騒音や雑音がなく、ストレスを感じないから
	家のまわりが広々としていて住みやすいから
地元への愛着	家を建てたから
	家を建てて子供を育てた我家を子供達にとって良きふるさとと感じてほしいから
	家に思い出があるから
	ご近所つきあいも必要で、共同での決め事もあり、自分勝手な人が少ないから
	能勢で仕事をしたいから
	嫁ぎ先の先祖代々の土地等を守るため
	無意識のうちの守りつないでいくという義務感があるから
主人が能勢の人なので家土地があるから	
その他	性格的に変化を好まないから
	グループホームに在住しているから
	行く処がない
	古民家が好きだから
	行く処がない
	年齢的に動けないから
	狩猟をしやすい環境だから
離れる理由が特にないため	

5.1 問 5: 魅力的なまちづくりに向けて必要なこと(自由回答)

表 5-2 魅力的なまちづくりに向けて必要なこと 回答内容

分類	回答
自然環境	水、空気がきれい。
	能勢町の一番の特色として、美しい自然というのは維持すべきと思う。その上で結局は”金”かなと思う。
	自然との協和、一体感できていることが目に見える形
	人間だけが住む町ではない。共存の大切さが見える形
	現在は区に任されている道づくりや整備、山林の手入れ等を住民以外の協力も経て持続可能な環境づくり
	自然に囲まれて、とてもいい町であると思います。
	自然が豊かで交通の便も良いと思う（市内からもすぐ、兵庫、京都にもすぐ行ける）
	自然を壊さず、税収の上がる方法を考えるとか。
	今ある資源を活用することが、能勢町にしかない魅力につながると思います。文化や豊かな自然、里山の景観を受け継いでいくこと。
	自然を大切にしたい。
	里山の保全
	ハイキング、トレッキングロードの整備と宣伝
	今以上に景色、景観が変わらないこと。
住環境	商業施設と交通機関など、便利なものを必要に感じる部分ではありますが、それ以上に現在ある能勢町の自然資源を保全するとともに活用、開発し、住民の生活圏の中に豊かな自然を取り入れる事が大事だと思います。
	サステナブルの考えから自然に興味がある若者は増えてきていると思うが、荒廃した田舎に住みたいとは思わないので、自然環境を整え、魅力をアピールしていくことが大切だと思います。
	空家を役場で管理して、安く買うか貸せるようにリフォームをする
	空き家もかなり増えてきてるので若い人が移住しやすい町にしてほしいです。
	新住民を呼び寄せる空き家対策や放作地の活用などにもっと力を入れるべきではないでしょうか
	空き家の整備
	空家や古民家のリノベーション補助で若い世代を呼び入れる
	空家の活用・整備
	空き家がたくさんありそうなので、田舎で暮らしたい子育て世帯が移住しやすい様にして、利用する。
	住める場所の選択肢が少ない（土地や借家等）
	現在居住地の道路の整備（町への移管をお願いしているが条件付きで了承を頂いているが、なかなか前に進まない）
	若い人が住みたくなる、住める環境作り。交通整備も含め
	きれいな景観は魅力のひとつ。道路周辺の草刈りやゴミなど、見た目は非常に大事ではないか。
今の昔ながらの家や田園風景を壊さないでほしい	
セカンドハウスなどで来られる方たちがマナーが悪いし、交通違反多く、車上荒らしや窃盗なども増え、なんのために都心から引っ越してきたのか不安ばかり	
他から来る人にも住みやすい能勢町に	
商業	大型ショッピングセンター（空地の有効利用）を作してほしい。
	能勢町森上はヤマトや佐川など宅配便の配達範囲ではあるが、ウーバーイーツ、宅配ピザなどは配達地域外のため非常に不便。配達可能となれば便利で非常に助かるサービスなので能勢町の将来には必要不可欠と考えます。（お年寄りにも移住を考えている若者にも）
	買物先が少なく、値段も高い。
	お店がもっと増えたら嬉しいです
	スーパーもなく不便
	買物しづらい、買う場所がない
	色々な施設が出来ると、もっと人が集まると思います。遊ぶ所とか衣食住の買物が出来る所とか。
	コンビニ
	スーパー
	商業をもっと活性化させる必要を感じる。スーパーや道の駅は現状維持ではなく、もっと利便性や向上を図るべきだと思う。
道の駅を魅力的に出来ないものか。	

分類	回答
商業	スーパーにしてもボックス独占、高くても買うだろうと思っているのかもっと安いスーパーを呼んでほしい。
	店舗が多くなり、老人でも自由に歩いて行ける様になれば
	スーパーをふやしてほしい。コンビニも
	買い物に能勢町ですますことができない。
	買いものをしやすい所が東郷にないので、町として移動販売を充実していただきたい。(統合には住んでませんが)
	子ども用品が全般少ない
	問6の選択肢にある①②③に対する改善策が必要
	一社独占の企業が多く、競合が無いので(少ない)買い物等の選択肢が無い為、結果、町外で移動せざるを得ない
	東地区にはコンビニ or 小店舗がない。不便です
	夫婦共働きにより時間が足りない世帯も多いと思うので大型商業施設に日常生活に必要な施設がまとまっているとより便利になると思います。
	近くに店がない(せめて東地区にコンビニ、小売店があれば…)
	能勢で住んで一番困るのは広い敷地の宅地の草刈りです。委託できる所が欲しいです。
	農産品販路拡大に向け、ブランド品育成に町がバックアップし、ふるさと納税他あらゆる手段を講ずべし(道の駅に頼るだけでなく)
	スーパーの値段を少し下げてください。(NOSE BOX)
	ジビエ用の解体・加工施設があれば地域振興につながると思います。
	地産地消をもっとおしていく。能勢産の物は能勢町民は割引とか
産業	若者の働ける場を増やす
	能勢町の自然豊かなところを保全しつつ、学校を卒業したら働く場所を求めて町外へ出ていくのをふせぐ為に、働く工場等の立地を早く立地して行ってほしい。
	就職先が町内にないので、子供が帰ってこない。
	企業誘致をして就職先を増やす。
	働く場
	農業法人の拡大に向け補助金をつぎ込み、雇用を若い人を他市から迎え少子化対策とする。
	高齢化が進み、田や畑を継ぐ人がいないのがさみしい。豊かな風景を維持する為に農業や山林整備における若い人材や労力が必要だと思う。もしくは高齢の地主が手伝いや力仕事を頼める窓口を作ったりすると思う。
	若い人から年配者まで働く場を設けられたら良いのでは。
	私は新規就農で能勢に移住してきた。「能勢に住みたい人がいる」「能勢で農業をしたい人がいる」という話は時々聞かすが、物件がないという話をよく聞く。新規就農者を受け入れやすく、農地を借りやすく、住居を確保しやすくすることが必要だと思う。
	若い人達の職場、働ける場所がある事
	新しい企業を地元に着させ、若い世代がいきいきと働きやすい環境を作って、子持ち世帯を増やさなければならぬ。
	若い人達の仕事がある様に
	会社・病院・倉庫・美容院・食堂・工場等の誘致
	兼業農家で調整区域という事ですので、米作りをしていますが、農業機具は高額な物が多く、今後継続は不安材料です。
	農家が続けていけるような補助金の制度や、給食をいろんな農家から仕入れて、みんなで助けて生きられる仕組みがほしい
	農業等の地域産業に対する町の取り組みの強化。※現時点で、ものすごく中途半端だと思う。
放ったらかしの山の本を活用した地域産業作り	
すべてを改善(役所改革、工事機関改善、企業誘致、市内からの人と人との交流、農業を仕事として成功できることを強くのぞむ)40代以下の若い世代が中心となり、改善をすすめる。今のままでは必ず能勢町は、さびれた町になると思う。本気で、改善を求むので、まじめに考えて下さい。	
里山風景を活かし、今能勢にある資源、山林を活かした産業を考えられないか、	
産業施設が増えると魅力が減ると思います。	
仮に能勢に工場や研究施設が林立しても”能勢”という土地自体の暮らす場所としての魅力は上がりず、むしろ下がります。	
移住や活性化等	空き家対策や旧小学校の施設を活用し若者のUターン・Iターンや移住を推進し、活気が戻ってほしいです。
	若い世代をとりこむような工夫をしないと、さびれてしまう。
	外から子供を連れてくる人の為の補助金

分類	回答
移住や 活性化等	能勢は大阪市街に近く里山などの自然にも恵まれた立地なので、その良い面を活かした町づくりを進めていけば移住者も増え、活性化できると思う
	「自然」を目玉にした体験型を取入れたレクリエーション施設を建設し、能勢町に親しみを感じてもらい「移住も」と考えられるようにする。
	人口が増えなければ、商業施設やサービス、医療、あらゆる施設は誘導できません。市街化調整を住宅などをまず先に許可し、良好な住居環境が整えるようにすすめることが大切だと思います。人が増えると、おのずと、いろいろな施設も能勢への出店等、希望されると思うし、その時に基準に照らし合わせて許可していく。時間がかかると思うので早い時期にすすめるのを希望します。
	ただ人口が増えるだけではなくて、農地や山林の維持や再生にコミットメントしてくれるような人が増えてほしいと思う。
	移住者と既住者とのコミュニティ作り→移住者は地域のルールを鑑み、共調する→既住者は受け入れの心構え
	もっと若者が住める町にしてほしい
	能勢の最大の強みは都会に近い所にある美しい自然と農地。自然を整備し、農業志望の若者を集め、町主導で無農薬野菜、米の能勢町ブランドを立ち上げれば近隣の都会の自然派の消費者をひきつけることができるだろう。
	能勢町に豊かな自然と田園風景がある限り住み続けたいと思っています。能勢の魅力は農産物の自給ができることや住民同士の交流(近所づきあいや祭、行事、物々交換など)が続いているところにある。これらの特徴を武器に、人口を増やす対策を考えることが必要だと考えています。
	土地を持っているが活用できていない人もいると思う。そんな土地を町外の人たちに有効的に使ってもらえる継続的なイベントなどを開いても良いのでは？
	若い芸術家を呼べるように空家(学校等でもOK)活用して、人(観光客)を集めるようにするとか。
	野外フェスなど
	北大阪大学と云うべきか若者育成のものを是非！
	大阪府北部なる能勢地方は特に開発が遅れており、是非、若者を大切に生育する事が大切と思っております。
	新しい果物や野菜を開発する
	魅力的な人造りが魅力的な町づくりにつながると思います
	魅力ある町づくり。
	空地や学校跡地の利活用をすすめてほしい。
	町内の都市化する部分はもっと都市化して、環境保全する場所もしっかり守っていくところ。広い土地を活かしたメリハリのある町になると魅力が高まると思う。
	外部からの企業誘致などせず、もっと内部の声を聞いて活性化に努めてほしい。
	役場として人口増加の努力が感じれない
景勝地：時代に合ったアピール方法を見つける	
お墓の継承など、若い人の(長男など跡をとる人の)具体的な悩みを聞き、解決していける取り組みの確立。	
町の活性化	
教育や子育て	小中一貫校がインクルーシブ教育に上手く取り組んでいるので、高校までの連携を進めてほしい。子供が育つまちづくりが将来的に魅力的なまちにつながると思う。子供にとって、教育格差、医療格差がないように田舎だから仕方ないこんなものだ。で終わらせないで、取り組んでもらいたい。
	子育て世代としては教育。もちろん基本は親がすべきものだと思うが。本人の幸せ、町の幸せ、国の幸せ。3者の幸せを実現できる教育とは何か模索中。
	子育てに手厚い施策
	これから命を育てる親達に、1人おめでとう100万円?2人おめでとう300万円?3人おめでとう500万円?一括でのお祝い金の考え方?給付の仕方、経過が大事です。(生き金にしてほしい)
	子供が産みやすく、育てやすい助成金制度
	子供の教育施設の充実
	子ども達が、安心して遊べる公園など、場所がない。
	子育て世帯への支援
	子どもの減少を防止するための子育て世代に対する施策
	ささゆり学園、豊中高校能勢分校(旧能勢高)の魅力発信→学校内での学びは非常に魅力的なので、町外の人にももっと良さが伝わってほしいと思っております。
	子どもたちのための施設があれば助かる。療育施設、フリースクール、学習できる所など

分類	回答	
医療や福祉	静かですが、病気になって福祉センターの人達にお世話になるとは思っていませんでした。病院が遠くて、家の中で倒れても病院に行くのを考えて行きません。買物はボックスさんに助けてもらっています。	
	病院	
	交通面、医療面に特に年を重ねるたび、また障害を持っている者の医療面（保護者が年をいって通院に連れていくのが困難になってくる）もし可能ならば月に何度かでも、先生の方から来ていただくことを望む	
	医療	
	医療品が最低限すぎる	
	安心して通院、入院できる医療機関、病院の誘致	
	医療施設の充実	
	高齢者が制限なしに週2、3回自由に参加出来るデイサービスの様な施設がほしい（核家族が増え1人暮らしの方が近年多いように思います。そんな方が気楽に話せる場所）	
	介護施設ばかりだ	
	「百歳体操」もいいですが「いつまでも元気で」「いつまでも健康で」は無理（と、皆分かっているのです。）。”安心して老いてゆける”（“看取り”や”死後の居場所”に対する安心も含め）まちづくりの方が、自ずと必要になってくるのでは。イコール、安心して暮らせる＝住み続けたいまち、になるのではないのでしょうか。	
	交通	交通の便が良かったら最高です。
		いずれ交通の便が悪くなると思う
交通の便が悪い		
交通の便		
交通の不便		
公共の交通の便をとりあえず解決してほしい。		
交通の便を良くしてほしい。若者の車離れが進んでいる中、車が無いと通勤、通学、買い物など生活に必要なことがままならないと、どうしても住み続けることはむずかしい。高齢になり、免許返納など考えるとやはり交通を何とか車なしでも暮らせるようにしてほしい。自然が多く環境が良い場所なのでもったいない。		
交通の便		
交通の便が悪い		
交通が不便。		
交通の便		
車がないと、乗れないとどこにも行けない。年老いてきて、特にそう思う。		
交通アクセスの充実が必要		
能勢電が東のせ迄来れば最高。		
バスなどの公共交通を充実させ、移動しやすくすることが重要。		
町外への交通手段（公共交通機関）		
公共交通機関が増えればうれしい。		
車が乗れる間はいいが、乗れなくなった時、大変困る。		
鉄道を能勢まで引いてほしいです。		
交通の確保。		
交通機関を良くする		
現在は車の運転ができるので、問2で暮らしやすいと回答しましたが、高齢等で車の運転ができなくなると、暮らしづらいに移行してしまいます。		
タクシーを気軽に利用できるようにしてほしい		
運転できなくなっても、買い物や病院に行ける交通手段があれば良い。		
子供が3人いますが、やっぱり交通とか、買い物に不便を感じて、みんな家から出て生活しています。		
能勢電下山駅、JR亀岡駅との交通機関の充実。飲みに行ったら帰れなくなる。		
子どもが暮らしやすいまちづくり。Ex・地区（住まいの近く）に遊べる空間がある・交通の利便性・スクールバス利用の柔軟な対応		
夜間でもバスで帰宅できるよう22時台に、1本でよいので山下～森上間のバスを出してほしい。		
バスを増やしてほしい		
今までずっと自家用車で公共交通手段での移動をしていないので心配。特に通院（現在1時間30分位の移動2ヶ所）もっと経済的にも便利さも簡単に出来るようになってほしい。		
能勢からなら都心への通勤通学が便利だと思えるような交通対策は更に力を入れていくべきだと思います		

分類	回答
交通	都心に近くてこんなに自然の美しい所は貴重。できればこのままずっと住んで、ここで生涯を終えたい気持ちはあります。でも年齢を重ねていく上で、車の無い生活がいずれ来た時に公共の交通機関（バス、電車）のほぼ無いこの能勢に住み続けることは難しい気がします。まず、交通の便を整えるべきです。大きなバスは不必要。もっと小さい車で、小回りをきかせてほしい。例えば、年齢に関係なく、車を出せる人を登録制にして働いてもらうとか（シルバーの若い版みたいな）
	自然と調和した農業、観光を産業の柱に、公共交通機関を充実させてほしい。子育て世代は高校から通学が大変になるし、高齢者も買い物や通勤が大変になる。
	観光客も、公共交通で観光できるようにする。
	自動車運転免許の返納も考えなくてはならない歳になってきました。移動手段の充実を特に希望します。停留所での乗降でなく、ドアツードアのシステムが必要と考えます。社協のしているふれあい号の充実など求めます。さらに山下駅までの送迎も可能となれば、不便さは大いに解消されると思います。
	バスの運行本数の増を求めます。
	交通（公共）の利便性、特に公共施設や商業施設、医療機関までのアクセス、公務員職員の公共交通の最優先使用による公共交通の充実を図られたい。
	歳と共に運転して行けない。老後が不安
	バスの運行数少ない。バスの運賃も高すぎる。
	現在は運転免許保持者です。免許証返納後は、交通機関が不備なので移動手段がなくなります。陸の孤島になり、可動範囲が住居場のみになります。体力も気力も低下し、老化がより進行すると思います。又、個々人（1人1台状態）が自家用車を使っているため排気ガス量が増え、地球の温暖化に拍車をかけていると懸念します。予約のいらない、町中のみでなく、電車の最寄り駅（山下、妙見口駅）までの定時運行する（バス等々）交通手段のあることが必要だと考えます。
	車がないと生活が出来ないので、何らかの公共交通機関が必要。
	バス、電車など移動手段の充実。車だけではしんどい
	交通機関の充実⇔時間に自由がない
	バス等交通の利便性は、これからもっと重要になるので拡充させていただきたい。
	交通が悪く、病院への通院がしにくく、3~5年で鹿との事故3回ある!!
	自分で運転出来なくなった時の事を思うと不安（生活面）がある
	公共交通
	車で移動できる間は不便なことは少ないですが、車の運転がしづらくなった人には、住みにくくなっていると感じます。他の県からも車で来られる方がほとんどなので、移動手段があればいいなと思います。
	移動手段に限られている
	年を重ねていくことにより車を運転出来なくなってからの買い物、病院など自由に行けなくなる。今でも出来ていないのが、家の周り、山など管理が出来ていないが、ますます出来なくなっていく。次の代が戻って来なければ住みつづけることは難しくなると思う。
	交通手段がなく不便すぎる
	乗り合いタクシー事業が不便（前日予約）
	今は車の運転が出来るので自由に移動できるが、車の運転が出来なくなったとき何も出来なくなる。移動手段が必要。
	高齢化が進む中、車に乗れない人も多くなるのに交通手段がないのが不安です。みんなが利用しやすく町外の人でも来やすくなるような手段を作って欲しいです。年をとっても住みやすいようにならないと、どんどん人口が減ってしまうと思う。
町内や隣接市への交通の充実	
バスの本数を増やしてほしいです。	
別の町に行くための公共手段を増やしてほしいです。	
公共交通を充実させるのはむずかしいと思うため車が必要となります。車等についての補助があればと思います。	
公共交通機関の充実	
今後、高齢化が進む中、移動手段とされている自動車に乗れなくなる方が多くなると思われる。もっと気軽に利用できるコミュニティバスがあればなと思います。	
これから車が乗れなくなると、生活していけるか不安	
交通費が高い	
大きな病院が川西市まで出ないと行けない→車がないと行けない。	

分類	回答	
公園	公園も、山や川があるからと昔は思っていたけど、やはり都市型の広い公園が絶対必要だと思う。子ども達が安心して遊べる場所を能勢町も考えていかないとダメになる。道の駅の近くでもいいから、広く安心な、子どもも大人も遊べる場所。それがしたいは、安住につながり税金も入ってくる…と考えねば…本当に。	
	子供が自由に遊べるグラウンド	
	自然を生かした公園づくり、ドイツなどでもある木のあたたかみのある遊具を使って公園を作してほしい	
	孫と同居していますが、公園がない。元歌小の運動場も、子ども向けに整備してほしい	
	子どもが遊ぶ場所が、ほとんどない。公民館などもほとんど整備されていないので、場所だけある状態でもったいないと思う。	
	大きな今風の公園や、球技ができて、レンタルも出来るスペースなどあれば、町内の人や、町外の人にも利用する為に集まれそう。	
	児童公園の設置	
	2歳の子供がいるが、自由に走り回れる場所が町内になく、川西や猪名川まで毎週末車でやっている。町役場の駐車場の半分でも公園にしてほしかった。廃校を整備、開放するなど動いてほしい。	
	公園があったらもっといいですね。子どもが遊べる場所がなさすぎる。	
	公園が小さすぎるので、たくさんの人が集まれる大きな公園があればいい。	
	公園や学校のグラウンド等、子どもが無料で遊べる場所が欲しい	
	自然は豊かだが公園や駐車場がない	
	その他 都市計画	能勢町の持続的な発展のため、市街化区域の見直しなど若い世代や全世代からも魅力ある町づくりをしてもらいたいです。
		市街化地区を増やして価値のある住宅地にする
市街化区域を増やし、人口が増となり、活気ある町にして欲しい		
人口減少により過疎指定を受け、阪急バスの減便など、このままでは更に減少傾向が予想され、スーパーマーケット等の倒産を危惧される所です。市街化調整区域の規制を緩和し、町が活気づくような施策を期待します。		
市街化調整区域は必要なし!!		
市街化調整区域を建築しやすくする		
市街化調整区域は、特別自然を壊すような場所であれば無くすべき。私は数年前、自分の家の隣の自分の土地に家を建てることされダメだったんです。こんなだったら引越して考えてしまいますよ。もっと柔軟な頭で考えようよ。自然に戻りたい農業したい若者集めましょうよ。議員の質も考えましょうよ。		
魅力的なまちづくりはできないと思います。というより魅力的なまちづくりをしない方がよいと考えます。市街化調整区域の線引きの拡大したがゆえの、山村・農地の乱開発で能勢の今保有する魅力はなくなってしまいます。今の能勢町そして自然にまかせた今後の能勢町でよいと思います。		
ライフライン		
道の下水に蓋をしてほしいです。2回も落ちて怪我をしました。宜しくお願い致します。		
ライフラインの充実、交通の不便さの解消		
浄化装置なしの水洗トイレにしてほしいです		
雨が降ると水が山からあふれ出るので水路の確保をしてほしい。		
下水道の整備、自然災害(台風、集中豪雨)等に対する街づくり		
下水(排便)の充実(今のトイレは不潔)		
インフラの整備		
トイレを水洗にしてほしい		
森上付近の街灯を増やしてほしいです。		
自分達の土地に家が自由に建てられる様に		
代々住み続けている居住地のため、道路幅が狭く建築基準法の制限があり建て替えや新築するには道路を拡張する必要があり現状困難です。法改正していただき子や孫が帰省し住めるようにしていただきたい。		
その他	ゴミやガレキを勝手に捨てる事が出来ない(させない)様にする。	
	私の住む地域は能勢町内でも高齢化率が一番高く、数年先には限界集落に!	
	人間は学なる”自然物”であり、目下、能勢はそれなりの環境を維持してる	
	獣害も放っておけない問題で、他県ではアルソックやセコムが狩猟して、ジビエとして活用したり出来る施設があるそうで、既存の学校等を利用して出来ないものだろうか?と思います。	
	何かに役立っていると感じられる…生きることが!	
	図書館をツタヤに入ってもらい、カフェができて、みんなが集える空間が欲しい 能勢の自然館を作してほしい。(生き物の展示などがある施設がほしい)	

分類	回答
その他	提案少子化、例えば毎月の3万円の給付金反対です。
	非常識人間、脳が壊れている人間、価値0です。
	何かする時に「耐震問題があるから～はできない」とかうんぬん出来ない理由を捜すのではなく、出来る道を探すべき。
	地の人間と役人の意識改革
	ゼロカーボントウンをいち早く達成し、他の市町村を脱炭素でリードする。
	増え続けている(?)鹿被害!!どうにかありませんか…
	頻繁に起こる停電対策
	家の近くにスーパーがある。病院がある。理美容店がある。年寄りにやさしい町ではないと住めないから、歩いて行ける場所、交通費がかからない。テレビの受信などの費用(ケーブルテレビ代)がかからない。できれば、池田市や吹田市や豊中市みたいに歩いて生活できる区域が必要。また、毎月必要な費用がいらぬような町。少して済む町になる事が必要。田舎はとても費用がかかる。
	基礎生活費(水道、光熱、くみとり)等の個人負担を抑えるようなとり組が必要
	農業でも補助金などの制度があると思いますが、「前例がないので…ムリです。」と後ろ向きすぎると思います。新たな可能性を信じて町がいろいろ支えていくべきだと思います。
	住み続ける為の公的な補助金等
	能勢の景観は、個人の努力により守られている。その個人は高齢者がほとんどで、10年後には崩壊する。まちづくりとか言う前にすることがある。
	この町は住むことに関しては問題ない。
	暮らすことに問題があると思う。
	すたれるばかり

5.2 問 6: 能勢町から移りたい理由(「その他」の内容)

表 5-3 能勢町から移りたい理由「その他」の内容

分類	回答
住環境	害虫が多く出る為、住みにくい
商業	店がない
	東側に商業施設がほとんどない
	スーパーが1つ、競争相手がいないから値段が高い、魚も寿司も値段が高い
医療や福祉	病院が遠いです。
交通	交通の便が悪い。
	交通の便が悪い
	交通の便が悪くなっていく
	交通の便が不便
	交通の便が悪い
	交通の便が悪すぎる
	乗り物が不便(1日の回数便をふやしてほしい)
	公共交通機関が不便
	交通の便
	交通が不便、バスが1日2便で非常に不便。大阪市内まで片道1200円以上かかる
	今は車の運転は出来るが、出来なくなった時不便。料金も高すぎる。
	バスの本数が少ない為、通学費が高い
	とにかく川西市や大阪市まで車が必要。
	車の運転ができなくなったら住めないと思う
	老後車が無いと生活出来ない。
	年を取って車に乗れなくなったときに絶望しそう。
	車に乗らなくなった時の移動手段が不安である
	80才とか高齢になって運転できなくなると出て行かざるを得ないと思う。
	公共交通機関がない
	移動手段の車が運転出来なくなった時、生活に困る
	バスが減りすぎて通勤できない。乗り合いタクシーも、通勤者の事を全く考えてない。月・水・金とか、昼だけとか通勤できなくなった人はみんな引っこした。
	交通手段がないから
	車がないと生活できないから
	この環境では、いつまでたっても免許の返納出来ないと思う。70才までには返したい
	買い物等スーパー、コンビニが遠い為、免許返納ともなれば生活ができない。
	車に乗れなくなると生活ができなくなる。
	自動車が無ければ移動できないので。
土、日バス運行休止してる。山道暗くなると歩いて名月台に行き帰りできない。	
バスの最終時刻が早い	
車を運転できないと生活できないから	
バス少なすぎ。交通見直し必須	
道路の整備がなされていない!	
公園	公園がない。できると聞いた案をみましたが、せっかくできるのに遊具がナイ。広場では意味がナイです。スベリ台とブランコ、砂場などはせめてほしい。もしくは複合遊具1つでもよい。子育て世代が住みやすいようにと思うのであれば絶対必要。外であそぶところがナイ。公園は親同士のコミュニケーションをとるところでもあるし、外でちょっとあそばせたいができないのは子ども親もストレス。公園がむりなら、保育所庭を毎日午前あけてほしい。

分類	回答
公園	前にアンケート?かなにかで公園について記入したが、その際の返答は” 能勢には自然がたくさんあるので思いきりご活用下さい” 的な返答でした。だいたい人の土地ですし、0~3才で山であそべること、広場のみであそべることはとても少ないです。何もナイところで、ずっとあそぶのは親もしんどいです。早く改善してもらえたらありがたいです。
	子供が自然とあつまれる公園がない。
	公園等がなく、自然はあるが、子どもを遊ばせる場所に困るから
	近くに公園がなく、子供が遊べる場所が無い。 子どもを遊ばせる所が少ない
その他 都市計画	20年以上前から水道を引いてほしいとお願いしているが、無視されている。
	現在井戸水の生活ですが、最近枯渇が多く水道を希望しましたが非常に高価でひけません。
	下水道の整備がされていない
	街灯が少なくて怖い
その他	一人になった時、子供の住んでいるところへ行きたい。(体が不自由になった場合)
	海の近くにも住んでみたいから
	いずれ地元に戻るつもりだから
	老後は海のある場所を考えている
	住みたい場所が町外にある。気候が体質に合わない。
	老後は池田、川西辺りに移りたい
	庭や山の維持管理に苦労しているから
	人口減少により村の維持がむずかしい。
	所有する土地が広すぎて管理がたいへん
	税金が高い。
	水道、下水代が高すぎ。
	生活費がかかる→水道代が高すぎる
	高齢者や同年代からの嫌がらせやいじめ
	地元の人からの偏見の目
	結婚を機に。就職もあるため
	生活環境が不便だから
	自治会活動が大変
	夏祭りなどイベントがどんどん無くなっているから。集まりたいと思える機会が減ったから。
	人口減少が不安
	今年、住宅の廻りの田んぼで除草剤を多くまかれる百姓さんがいます。田んぼの中でなくウネや道路脇に散布している。
これと言って能勢町は何もない所だから	
シカの食害	
虫がニガテ	
今は親が居る。先は未定	

5.3 問 7: 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの(「その他」の内容)

表 5-4 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において重要だと思うもの「その他」の内容

分類	回答
自然環境	もうこれ以上自然を壊さないでほしい。お願いします。
	やっぱり強みは豊かな山のある自然環境なので、ここをこれからもしっかり伸ばすことが重要だと思う。(商業施設や産業施設は最低限で良いのではないか。)伸ばす方向がアドベンチャーランドのように自然を活用して人を呼び込む方向でいくのか今のありのままを保持して劣化を防いでいく(耕作放棄地や空き地をなんとかする)のかは正直よくわからない。でも心のきれいな人が引きつけられる刺激が最小限で美しい自然を保持する静かな場所を目指した方がよいように思う
	自然環境に対して→国策で行われた植林については自然とは言えないと思う。自然林や里山(くぬぎ、コナラ、竹など)と区別するべき
住環境	整備された町営住宅(リノベーションされていると若い人が住みやすい)
	住居と商・産業とちゃんとわけてほしい。近くとかなになると住みにくく、空家になるかも。
商業	府外者も入れる施設などの建設。川西にあるピジャーやシートスのような、幅広い年齢を取り込みやすい施設があると、自然に親しみながら環境のよいこの能勢に、スポーツ全般、バイク(自転車)やマラソンのような趣味の方も移住してくるのではないかな。利益も出る施設の運営。BGは場所が悪すぎ、中途半端すぎる。
	夜間の飲食店他
産業	山間部ならではの、又、比較的都会や交通拠点に近い立地を活かした産業に育成と山の整備を同時に出来るような事を考えたい。
	若い人達の働ける場を!
移住や活性化等	空き地、空き家が多いのに、賃貸物件、売買物件が少なく移住希望者が移住してこれない。
	移住促進の為に空き家紹介と子育て世帯の移住者への補助金の創設
	町の人たちが集まれるイベント(体育祭やお祭り)があると良い。いろんな情報交換もできるし、久しぶりに会う人の近況が知れるとうれしい。
	しっかり整備すること!町人数を増やせる様に!
	若者がなじみやすいような仕組みづくり、起業家の補助金とか
	外国の人にも住みやすいまちづくり
教育や子育て	子供に対しての施設(公立幼稚園、児童発達支援施設など)
	僻地留学受け入れの様な寮を作って、子供達が来れる都会に近い田舎
	子育てしやすいまちづくり
	町の自然を生かして、公立の森の幼稚園をたちあげたい!!みんなが住みたいと思える街作りをして、居住者を増やして自然の中で住みたい!!
	人と人が協力できるように大人や子どもの教育をしてほしい
	若い方々が安心して子育てや活躍できるまちづくり
	子供達が希望を持てるまちづくり
	子育て支援の充実
	子どもの居場所づくり(学校ではなく、いろいろな悩みをもつ子たちが集える or すごせるスペース)
交通	電車、駅のある町
	自動運転バスの導入検討
	電車による公共交通の充実
	鉄道、妙見口から亀岡駅まで
	インフラ整備。鉄道を通して(妙見から亀岡まで)高齢者が特に助かります。

分類	回答
公園	公園、スポーツの場（小学生～老人まで）
その他 都市計画	都市計画法による規制をなくすこと。←施行後人口激減あほすぎる
	道巾を広げるには、考えてほしいです。
	東地区も歌垣小（旧）周辺、東郷警察周辺、477号線沿いは市街化区域にするべき
	下水道の町による整備の早急化
	河川の整備（水生昆虫（ホタルなど）の棲み処に配慮しつつ。）
その他	治山事業、2018年7月、9月の豪雨により山が崩落。いまなお手付かずの状態
	能勢は田舎のままが良い。便利になりすぎたり、建物たてすぎたりすると良いところなくなる。山村留学などできるようなシステムを!!
	業者ではなく個人で里山を再生させている人達への資金援助等、個人への目の向け方。
	吉村知事様へ 人間には二種類ですがやや普通、普通以下の人間が7割、後、常識派が3割に感じます。7割の人間に育てられた子供達は、それ以下。ますます壊れていく日本に向っています。車の免許なしでの運転、壊れている親に育てられた子供、良い悪いが分からない。何事も程度、理解力がなさすぎると思います。今の子供達の給付金のあり方考えてほしいです。新しい親たちに希望をもって、この日本を、権利、義務、責任を主張出来る素晴らしい日本であってほしいです。
	まずは、町長をふくめ、政治家が農業 or 別の産業で能勢がすすんで行くか、はっきりと決めてもらいたい!! →上記を決定した上で、能勢町の今後を話し合いを要望する。
	どの年齢を主体に考えているかでも変わるかと思いますが。1→交通手段がある人なら重要視しない 2→働く場が不十分で町外へ出ないとダメなら5も重要 3, 4→これは1ペアで良好な住環境ではないでしょうか 6, 7→これを目的に移住される方もいると思う 能勢といえば〇〇から…自然豊かな環境…
	僕らは、病気治療をかねて都心から引っ越してきました(1年かけて移住先さがし)
	温泉やプールがある体づくりや健康に過ごすための施設の充実。国道や平地に設置し、バスなど皆が通いやすい環境を整える。
	精神的な憩いの場（檀家、氏子だけでなく町内外のあらゆる人達への、その空間の開放と提供という意味で）としての寺社仏閣の整備。
シカなどの動物の駆除を行っていただき、農作物のトラブル減へ	

5.4 問 8: 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針(「その他」の内容)

表 5-5 今後の市街化調整区域におけるまちづくりの方針「その他」の内容

分類	回答
産業	新たな開発はしていくべき。老人の言う事だけを聞くべきではない。
	新たな開発は押し進めても良い
	出来るだけ開発を進めていくべき
	基本的に制限しなくてもよいと思う
	新たな開発をしないと、新たな人も入ってこないし、仕事もない。活力がうまれるわけがない。
移住や 活性化等	自然や芸術などをたのしめるイベントなんてどうですか？食べ物やクラフトイベント。1回や2回ではだめでしょうが10~20回やれば日本中から人の集まるイベントになる可能性がある→ステキな町→住みたいとか→年2回で収入増とか
	祭り事が一切なしなので残念です
	自然環境や農地、古民家などの景観を保全することを特色とした「まちづくり」の方針をアピールし、田舎暮らしを求めて移住したい人達を誘導する。
交通	公共交通の充実
	電車や高速道路などを通して、通勤しやすくする。
	交通機関の利便性を良くする
その他 都市計画	下水整備・住宅地道路整備・公園遊具・街灯
	市街化調整区域は減らすべきと思う
	問5に書いたように、特別自然を壊すような場所でなければ市街化調整区域は撤廃すべき。
	空き家が多く存在しており調整区域の抑制を変更する必要はない
その他	市街化区域を増やすべき
	むずかしいので分かりません。
	大人や子どもに人としての常識を一から教える必要がある
	期待していない
	何を聞きたいかさっぱり理解できない
	新たな開発を制限する理由を並べただけで、本気でまちづくりをしようという気持ちが伝わってこない。
新規住宅、店舗の景観規制も考慮すべき点があるのではないのでしょうか。	

5.5 問9:その他(都市計画行政に対する意見・要望等)(自由回答)

表 5-6 その他(都市計画行政に対する意見・要望等) 回答内容

分類	回答
自然環境	虫保護
	土砂崩れがあった近くに太陽光パネルを設置している意味が分からない。それこそ、いたずらに自然破壊しているだけだと思う。
	美しい自然をこわすのは簡単だが元にはもどらない
	田んぼを潰して、家や太陽光パネルを設置するのは景観が悪くなると思います。
	能勢の緑はこれ以上削らない方がいいと思います。これ以上、山を削ると雪もふらなくなり、暑さも増すと思います。
	一度壊れた自然環境は2度と元には戻らないので、可能な限り今ある自然を大切に保持していただくと嬉しく思います。便利な場所はいくらでもあります、自然豊かな場所は本当に貴重だと思います。
	一番は先人の守ってきた能勢の風景や自然がこれからも維持されてほしいと思います。
	今、数少なくなってきた自然豊かな町。ここが能勢の良いところだと思う。自然を失うと能勢が能勢じゃなくなる。だから、市街化をある程度進めるのは、自然との調和が必要だろう。もっと、良さを活かすことをしてほしい。
	都会の喧騒はなく、栗、川、水田、ホタルもいるし
	結局、「する」「実現」とか言うのに口だけで行動にうつしてくれないので、それなら自然を守る努力ぐらいしてほしい。都市化とか言うけど、今減っている自然を守る方が大切だと思うし、太陽光パネルとか沢山作るぐらいなら綺麗な景観を守る努力をしてほしい。
	能勢の自然や景観は壊さないでほしい
	工場や産業施設などはできてほしくないが、能勢の自然を生かせるようなものができることは良いと思う。
	自然はたくさんあるのに全く活かしていないので考えてほしい。
	東郷地域は、なつかしい風景が残っていて、きれいな田園風景で残してほしいと思います。全国に知られている様な妙見山もありますし、けやきや、あおばすくのことも知られているので、もっとその回りを整備しては？
	能勢には自然があり、つかい方によっては人も増えると思う
	森のおかげで都会の暑く暑い夜はありません。
	素晴らしい景観にひかれて移住してきましたが、そのころの町の勢いもなくなってしまいました。とても残念です。
	能勢町の一番の魅力は”まちから近い里山”であることだと思う。”豊かな里山”や”生物多様性”は、そうしたいと望んだからといってできることではなく、自然環境や先人たちの日々の営みがもたらしてくれた gift である。赤ちゃんからお年寄りまでのヒトを含めて生き物が暮らしやすいまちづくりをお願いします。”開発”以外にも生き物を大切にするための仕事(ex.ダムをつくるより壊す方が3倍お金がかかるって聞いたことある)をつくり出す方向へ向かってほしい。
暮らしやすい町にしたいのであれば、今ある田畑や山を切り開けば土地はあると思う。しかし、それだと能勢町の景観が失われるし、農業も今よりは出来なくなると考える。	
能勢町の良さ、他の地域と差別化できるメリットは、都心から40km、約1時間の移動で訪問できる、自然豊かな地域である点と、一戸建てが安く買える点(そのため生活費がおさえられる)だと思うので	
住環境	空地、空家を譲渡
	若い世代が住みやすい、子育てのしやすい町づくりに結びつく環境作りが必要
	能勢町に住みたい、家を探しているという人が少ない。空き家、耕作放棄地の活用にもっと積極的に取り組んでほしい。
	能勢は空き家が多いとききます。最近の人は、家は買うより借りる人が多いみたいで、外国の人も借りやすくするために、そういう家を貸し出してできればいいなあと思います。制度や法律や、難しい事はわかりませんが、一度考えてもらえないでしょうか？
	空き家が多い。
	子育て世代の方でも能勢で家をさがしているが見つからないと言われている方も多い。空き家をどんどん手放して移住してこれるように町がサポートしてほしい。
	空家を積極的に確保し、新しく売りに出して新しい人を呼び
	閉鎖的で住みにくいです。(外から来た人の提案、受け入れられず)

分類	回答
住環境	借家住まいの方が能勢町には5万円以下の借家がないと困っておられました。年金暮らしになったとき、安く住める住居があればいいなと思います。ただし便利なところがいいです。
	若い世代が暮らしやすい町作りをしてほしい
	家屋が日本らしいなと思います。ずっと都会に住んでいたもので、そういうのがいいのです。古民家には梅雨には湿気をすうおかげで家の中はカラリとしている
	近隣に人がいなくなっていくと、それぞれの家の周辺の荒廃もすすみ不安になります。
商業	スーパーのラムー誘致
	チェーン店やイオン、マルハチ、マンダイといったBOX以外のスーパー、デパート等があった方が暮らしやすい。
	道の駅や、古民家カフェなどは流行っているみたいですが、町の人が気軽に行けるディスカウントの店があれば助かります。
	買い物する所を増やしてほしい。
	もう少し大きな道の駅にして能勢の魅力を伝える
	コンビニまでいなくても簡易休憩所や、スーパーの設置
	ファストフード店やコーヒーショップなどのチェーン店が欲しいです
	町民が普段楽しめる施設が少ない（銭湯、運動施設、商業施設等）。
	ノセボックスには買物せず、街にいくついでに、買物しています。
	しいて言えば、東地区にコンビニ1つぐらい作ればいいのに。
	東にもコンビニなどのお店を作って欲しい（能勢高の近所や国道沿いなど）
	商業系施設営業時間の拡充
	生活必需品がすべてそろってほしい。
	ノセボックスとシャパンとコンビニしかない町っていまどき篠山や亀岡でもたくさん店あるのに、なぜ能勢にはない？スーパーの誘致をしつけないと、ノセボックスを守るために街が減る。
	コンビニはありますが、BOX1件だけがスーパーとしてあり、他にスーパーが無く、どうしても町外へ買い物に行かなくてはいけないのはとても不便です。
	利便性の高いお店を、誘致してほしい
	大きなスーパーマーケットや商業施設ができて能勢の中で買い物ができる
	若い世代や子育て世代が住みやすく電車やショッピングモール等のアクセス面やアミューズ面での開発も期待したい。もちろん自然環境等に配慮した上で。
	観光物産センターの拡大化（レジャー施設を併設し、買い物だけではなく、子供も遊べる楽しい施設にしてほしい）
東郷地域でも個人店舗が増えている様子。こういうところへの優遇は必要であると思う。	
休日に、町内のレストランやカフェに行くと、満席や予約で入れない。	
スーパーの値段を少し下げてください。（NOSE BOX）	
産業	同時に働ける場所も多く有れば、都会に流出しなくて済むのでは無いかなと思う。
	積極的に産業の誘致をし、働く人や住みたい人を増やす
	雇用（子育てしながらでも働けるような）の場を増やしてほしい。
	働ける場所をもっと増やしてほしい。
	住宅地として整備された土地をもう一度自然の土地にすることは難しいと思われるため、何かの建築物を建てるために活かす（オフィス・保育所→働く場所）
	能勢町にもっと働ける場所があれば子供達も帰ってくると思います。
	若年層の働ける会社必要、人口減少するばかりである。
	大規模な配送センター等の誘致をする
	色々な会社、その他をゆう致したら良いと思う。小さな会社、キャンプ場、ゴルフ練習場とか。人が少しは集まるような施策が良いかなと思う。
	工業や商業施設の誘致に力を入れて欲しいです
	人口減少が止められないのであれば、町として税収を増やすよう産業施設の誘致などを考えるべきだと思います。

分類	回答
産業	現在、観光での収入を主としているが、昨今のコロナ禍等をふまえると安定的に税収があるものを誘致していくと様々なメリットがあると考える。
	保全や制限ばかり言っていたら絶対に人口は増えません。人口が増えなければ店舗も商業施設も医療も交通も絶対に増えたり良くなったりしません。税収も増えず負のスパイラルになる。人口を増やすには工場誘致以外 100 人単位での人口増加はない。はやくやらなくては、それだけでなく箕面森町には多くの工場、川西の高速道路近くには大きな物流センターが出来ている。
	新たな開発は制限する必要がない。
	ある程度の工場誘致は活性化になる。ウラノや大成化工、マネケンなどは雇用を創出してるので非常に良い。
	里山等、現在の自然豊かな環境をこわすことなく開発も進められたらよいと思います。
	休耕田が増えているが、この地域は水がない地域が多い。従って、この地域は市街化区域を除外して産業用工場等を誘致しては！
	開発に反対というわけではなく、今あるものをうまく活用できる方法があればいいと思う。
	能勢町はフェリーを利用した北海道及び日本海から 173 号線を利用すれば大阪、神戸への物流に近いのではと思われますので、物流に関連した工場の誘致はいかがでしょう。場所の例としては道の駅の道路向かいの小さな山等を利用しないと実にもったいない。
	問 5 での記述と重複しますが、大規模開発、店舗、工場への誘致をすると能勢の魅力はなくなります。静かな山間、きれいな棚田、大げやき、希少動物との出合等、市内では体験できない場所が能勢町の大きな魅力の一つだと考えます。今の能勢町、自然にまかせた今後の能勢町で良いと思います。
	'長期的な視点' の一言に尽きる。100 年 200 年後も魅力的な能勢であるのか。千葉の方では、どこぞの国の産廃業者が土地を買い、地域住民とトラブルになっていると聞く。自治体の短期的な税収は増えるだろうが、このような開発は避けたい。それなりの規模を持ってくるのであれば、経営者の思想、判別が非常に大事。
	安易に商業・産業施設や工場を誘致すべきではない。
	工場とか環境破壊は、この時代にあわない。いつまでも昭和の感覚でいるのはだめ！絶対！
	新たに工場誘致や商業施設を促進するのではなく、今あるもので活用すべきだと思います。空テントや空き家などあるんだったら、リフォームとかなかにか費用がかかるんだったら、その補助とか。その方がお金の有効活用ができると思います。
	町内に工場、企業等を誘致したとしても、人口が増えるとは思えない。工場等の関係者は能勢町に魅力を感じて来ているわけではないため、工場等が増えれば子どもはますます能勢に愛着を覚えなくなり町外へ行く。(工場等の勤務先があるので、とどまろうとは思わないだろう。よりベターな働き先を都会で探そうとするだろう)
	すでに白紙になったと聞いたが、きねんだの村上農園の工場の誘致について聞いた時は強い憤りを感じた。近隣住民の知らない間に話が進んでいたそうだし、農家としては、きねんだのような優良農地をわざわざ埋立てて工場にするというのは解せない。条件の悪い畑でがんばって耕作してきた経験があるし、今でもそういう畑しか借りれない仲間もいる。もし工場を誘致するなら、必ず近隣住民の意見を聞いてほしい。
	そもそも、能勢に工場ができて住む所がなければ人口は増えないし、本社が別の所にあれば、税収も固定資産税しか増えないのではないかなと思う。
新たに考える産業として注目したいのは、山の木の活用。国内の多くの山間部が同じような悩みを持つが、ブランド化された材木以外はお金にならないとの考えが定着し、半世紀前に植林されたものが放ったらかしで、山があれ、種々な問題も出ている。近年、輸入木材の高騰や、国際競争力の低下で、国産木材が見直される気運があるが、そういった背景を活かせば、本町の立地は、倉庫にはむかすとも、北近畿の材木の集積、加工、出荷拠点としては優れているのでは？木造メーカー数社と官民一体の共同企業体立ち上げ、国内の山林活用のモデルケースを作ってみるべきと考える。伐採後の山には多様な樹種の植林と、軽トラ一台が入れる道の整ひも必要	
将来的に町の存続が危ぶまれるほどの著しい人口減少傾向が予測されているなかで、まずは町外から若い人材の流入に繋がる継続的な民間投資を呼び込めるよう、都市部からの進出候補事業者や移住候補者の目線に立って、周辺自治体とは明確に差別化できるインパクトの強い産業誘致や移住に向けた具体的な支援施策の実行を急ぐ必要があるのではないのでしょうか？	
農業	農業を担う若者二代目、三代目と話し合い、旧態依然とした考えを払拭することが必要。農業(主とした)古参の老人の意見に気遣い過ぎる。
	大きなマイナス点は農業の後継ぎがない。子供が成長とともに都会にでて、手伝いもしない。答へ、東能勢に鉄道(のせ電)を伸ばすと残る者が期待できる。やがて食糧問題がおこる。その時、農作物は宝の山となる。その為に田畑を残す事。

分類	回答
農業	農業の担い手がおらず放置された畑や田んぼにはレンタルすることが出来る様に、町外の人へうながしたり、
	高齢化でこれからますます離農が進むなか、自然環境や農地の保全のためには新規就農者を呼び込むことが必要だと思います。今、農業を志す若い世代の多くは自然環境や職の安全に関心が高く、この15年で町内で新規就農した人のほとんどが有機農業（自然農含む）に取り組んでいます。能勢町には全国でも先がけて長年有機農業ををされてきた農家の方々もいます。
	農水省では、有機農業に地域ぐるみで取り組む自治体「オーガニックビレッジ」を2025年までに100市町村にすると目標を掲げていますが、能勢町が町として取り組み、オーガニック給食に活用したり、農地や住居をもっと借りやすい仕組みを作れば、若い世代、子育て世代の移住につながると考えます。
	今後の能勢町は、農業を支えている高齢者の減少が特に大きな課題になってくると考えられる。町の方でもこちらについては、以前より取り組んでおられるので、いろいろな方針を考えておられることを知る機会が多くあるなあと思います。
	耕作放棄・放棄ばかりで、新しく移住しても、農地を貸す人がほぼいないので道の駅の野菜も、あと数年で売り上げが減少していく。農地と農業・就農をつなぐ仕組みをつくらないと、道の駅すら閑散としていく。
	耕作放棄地もどんどん増える。
	農地（稲作）畑山が自己管理出来なくなったらどう農業を断念したらいいのか教えて欲しい。（次の世代は農業が出来る環境でない場合の管理方法）
	耕作放棄地が多くなっていると思うので、見廻りをしてはどうかと思います。地区でも把握できているのでしょうか？（役場も）畑や水稲をしたい方に作って頂く様に所有者様促すとか？希望者募ったり？（地区で協力しながら草刈り等、”きれいにする作戦”をしては？
	休耕田を花畑にするとか、そば畑にして、そば屋さんを開くとか
	年中通してアピールできる特産物（野菜）等がない（「能勢」の名の付く商品が少ない）
	能勢町の農家さんや能勢の特産品や野菜・果物など外へPRすることをしてほしい。
	これから食糧危機がくる可能性が高いので、農地は農地のまま残してほしい。
	農地の保全は自然環境の維持に役立っていると思いますが、その農地を農地として保全するための人的な資源が、これから10年くらいの間に激減すると思います。町外からの新規就農者を呼び込む施策、あるいは農地や耕作放棄地となって荒れはてるのを防ぐ公的なシステムの構築などを考えていただけたらありがたいです。
	移住や活性化等
きれいな水、いきといた交通システム、教育、芸術、文化、平和。楽しそうに暮らしていれば、人が住みたくなるのでは？	
よその町で成功したモノをマネても良いと思います。能勢に住みたくなるような何かを作りあげたら能勢が注目されるかも能勢で生まれ育って、生活して半世紀以上たちますが、このまま過疎化するのを見るのは辛いですから	
このままでは能勢は衰退していく一方です。私も住所は能勢にありますが、外に住み仕事しております。もっと住みたい町、行きたい町、あこがれる町をめざすべき。猪名川町を見習え!!	
移住者への支援金などの補助を手厚くしてほしい。	
子育て世帯をねらった移住支援の事業の促進（一戸建ての需要が高く、安く買え、自然が多い環境は子育てに向く。ただ、教育レベルが低い（進学校へのアクセスが悪い）ことが大きなマイナス点となっている）を希望します。	
老後を田舎で…子育てを田舎で…と考える人たちへのアプローチと対策をもっとしていくべきだと思う	
プラスして書きます。高齢化している町や村と、田舎暮らしをしたい若い人々とのマッチングをしてくれる会社もあります。そういう所を利用するののも一つだと思います。	
能勢町のよい所を理解してくれる個性豊かな個人のお店などは、開業しやすくして、移住希望者や観光客が能勢にしかない魅力を求めて集まる能勢オンリーを作れる開発がよい。	

分類	回答
移住や 活性化等	私が能勢町に住んでいるとお話すると、能勢町に引っ越して住みたいと話される方がとても多い。しかし、市街化調整区域の事があったり、空き家を見つけるのも苦労されている様子でした。私からは、その方にどのようにしたら住むことが可能か説明できなかったのですが、能勢町は車の運転ができれば、とても魅力的な地域ですよと話することが多いです。能勢町の自然や環境に魅力を感じて移住したいとおられる方が多いので、既存の空き家、土地などが、住みたいと思っている方がいる間にうまくマッチングできればと願うばかりです。移住されたい方へわかりやすい能勢町への移住方法や、土地建物の探し方があればいいのかもしれない。
	町中にテーマパークを作るぐらいの改造が必要。人が集まる。交通機関が増便する。これだけ広大な土地があるから、映画会社（他の）テーマパークを作る。住みたくなる若者が増える。子供が増える。全世代が住みたくなる町。
	リモートワークが増えた事で、若い世代の誘致は積極的にできると思います。自然もあり、空気もきれいで鳥の鳴き声に癒されます。
	都会（？）に住んでいる人が日帰りでもこんなにたくさん来ているのだから、住んでみたいと思っている人はいると思う。
	隣の亀岡や篠山は移住者に手厚く対応している。能勢町は移住希望者が多いにもかかわらず、町として積極的に移住者に対しての施策をとっておらず沢山の人が諦めて他の町へ移住を求めていってしまう。今後の町づくりを考えるうえで能勢町にとって移住者問題をぬきにしては人口減少・少子高齢化の加速を止めることはできないと思う。
	たくさん人が増えて、町が活性化する様にならばいい!!
	若者が少なすぎる。若者が移住できる 大阪、兵庫、京都に近いのだからその強みをもつ何かを…。
	観光に対して力を入れないと、活性化しないとと思う。
	自然環境を利用した観光等に力を入れてほしい
	アニメの舞台、聖地としての観光地化
	観光による訪問者を増やすための事業の促進
	空き家や空いている元公共施設（学校）などに若い芸術家等を呼び。そしたら観光客が増える。
	四季のうつろいを感じられる町です。例えば、町の花のささゆりが満開する場所など作り、外部から観光に訪れる人を増やせたら、町の知名度や税収も上がると思っています。
	観光客や買い物など町外から人が集まるような環境作り。
	駅の誘致と、それに伴う町づくり
	子どもや若い人が楽しめるイベントが増えたらいいなと思いました。
	日本の人口が減っているのに能勢の人口が簡単に増えるわけない。今住んでいる人が幸せであることを重視してほしい
	自然、農地の事は優先しては人口の流出は止められないと思います。住む人にとって魅力のある街造を望みます。三田市や猪名川町等を参考にしてみてもいいでしょうか？
	「よっほいせ」のような能勢といえどというイベントを夏と冬など数回行う。
	現在の自然環境を維持したまま、町を活性化する方法だと思います。
日本全体が人口減少する中で、新規住宅を増やしても長期的に見て無駄な延命行為でしかないと思います。今後一層インフラの維持が困難になり、移住者の定住率が下がり、それらが後に新たな空き家になる可能性が高いと思います。	
人口減少、少子高齢化を食い止めるだけの魅力、都市計画の材料が少ないと考える。大阪府内の同様な他町については、各々、上記問題に対しての対策を魅力的に講じている所も多い。本町についても、他県、他市、他町からの移住、商業施設の誘致を目指して特色あるプランを構築すべきと考える。このままでは、「町の活力」がどんどん失われる。具体的なプランはあるが、本アンケートには書ききれない為、また、別の機会があればぜひ交付したい。	
活気のある町にしてほしい	
外からの人の流入を拒否し、出て行った若い世代に戻ってきてもらうことだけを目指す方針では衰退は避けられないと思います。	
施設や企業を誘致しても、到底近隣市町には勝てない。他所と同じことをしないで能勢独自の方策が必要。若者は良く分かっている。だから、なんにもない住む意味がない能勢を見捨てて出て行く。反対に、都会の友人からは、能勢がうらやましいとの意見をよく聞く。生まれ育った者には、絶対分らない魅力がいっぱいあるはず。そこやと思う。	

分類	回答
移住や活性化等	近年、町外から能勢町そのものに魅力を感じて訪れる観光客が増え、中には移住して、こだわりのカフェ等を始める人たち、農業に挑戦する若者たちもいる。能勢の食材、能勢の自然を愛し守ろうとする彼らをこそ町は応援し、その取り組みを町外に発信し、同じような人たちを集めることで町を活性化させるべきだ。
	大阪市から 1 時間で自然を楽しめる土地を最大限活かして欲しい。
	廃校になった学校、グラウンドを整備、利用し駐車場やイベントなどに活用できる様
	よっほいせが毎年楽しみだったので、またお祭りを開催していただきたいです。
教育や子育て	ただでさえ、国全体で少子化に向かっていているのに、普通にしていたら能勢町に人の流入は考えられない。若い人たちが住んで生活して、楽しく子育てができ、広い公園でコミュニケーションがとれ、その輪が広がるような政策を求める。
	府民牧場の様な、安価で楽しめるアクティビティ施設に変わる様な施設があれば、若い方々が子供を育てていくのに良い場所と思ってもらえるかも。
	高校は寮をたてて、クラブ活動や勉強に集中できるようにする
	子育て支援に向けて、学童保育の拡大を希望します。「小 1 の壁」を乗り越えるための対策を立てていただきたいです。
	子育て施設の拡充、ならびに子供が育てやすい助成金制度の拡充。
	町内に学校が一つしかない町で誰が子育てしようと思うのか。
	子育てを安心して出来る制度がいる。
	高校まで安心していけるよう、しかし、能勢内で進学するのは学力低下になる。
	農学部を有するような大学等へのキャンパス誘致
	都市から郊外への移住を考えている子育て世代が本当に必要としている行政サービスは何かをヒアリングしたほうがいい。
	都市計画を考えるのも大切ですが、人がいないと都市は成り立たず人を増やすことをしないで都市計画を進めても意味がない。中学校でも来年度から野球部がなくなるらしく、子供の居場所、夢や希望を奪うような町に未来なんてない。町を存続させるには人が必要で、人がいないのに都市計画を進めて意味があるのか。小・中学と子供が希望を持てる環境を作らないと現町民も町を出て行くし、希望の持てない町に移住する子育て世代もいるわけがない。
	学習塾や、スイミングスクール、その他おけいこが能勢町で選べる位に増える
	子育て世代が住みやすい町にしてほしい。公園を作ったり小学校をオーガニック給食にする等、能勢町で子育てしたいなと思ってもらえるような魅力のあることをかかげる。
医療や福祉	子育て世代なので、今一番困っていることは・医療施設が少ない（小児科がない）
	福祉にもっと力を入れてほしい。
	入院のできる大きな病院ができる
	お年寄りに、交流の場を増やす。健康面などに向けて
交通	交通の便の充実に力を入れていただきたいです。地域の活性化には利便性が最も重要だと考えます。
	交通の便を良くしてほしい（バスの本数を増やす。土日の運行してほしい）
	大きな病院への交通の便を良くして下さい。
	交通の便です。家を買う時は阪急バスがありましたが、今はありません。75 才、車の運転もできず、家のとじこもり生活です。子供も車がなければ帰ってこれません。
	小中学のバスを、日中コミュニティバスにする。
	工場（大規模）などを誘致するのであれば、従業員などが来れるように交通をどうにかする必要があります。
	コミュニティバスも走らせて頂ければ助かります。
	現在は車を運転出来ている人も運転が出来なくなった時に生活の足（バスなど）が少ないと町を出ていくと思う。
	路線バスも縮小ペースに入っており、いずれ遠くない将来、無くなるものと思われます。
	豊中センター迄、町営バスはどうして来てくれないのですか。来るようにしてください。
	人口も一万人を割って、減少に歯止めがかからない。やはり、公共交通機関を充実してバスで駅まで便利にならないと発展しないと思う。
バスやタクシーだけではなく、のせ電の駅をひっぱってくるとかドア to ドアの送迎とか。異次元の（この言葉キライですが）交通を考えるべき。必死でがんばりましょう!!	

分類	回答
交通	私は持病を持っています。今は元気なので車でどこにでもいけますが、車にもものれない高齢になると店舗もコミュニティもない所での生活は難しいと思います。
	実際に能勢町に住院しているのは高齢者が現在、ほとんどであるとは思いますが、若者が住みやすい、すなわち通勤通学のしやすい町づくりを進めていくことが能勢町が今後も育町としてあり続けるために大切なことだと考えます。
	バスが1時間に1本だと、学校に通ったり、バイトに行ったり、遊びに行くのも、とても不便なので、バスの本数を増やした方が良いと思います。
	子供の通学の為にバスの定期券を購入しているが、とにかく本数が少ないので結局、山下まで迎えに行かなければならない。だったらもうもっと便利なところに引っ越したいが、夫の実家があるので離れられず。子供たちには成人後便利なところに住んでもらいたいと思う。
	人口が増えると公共交通機関も充実してくるかと思われる。高齢になっても外出しやすい公共タクシーをもっと使いやすく整えてほしい
	問5にも書いたように、公共交通機関、小回りのきく交通機関必要。大きなバスはいらない。もっと小さくてお金も安くすむ車で元気な車乗れる人（年配さんとか）の手助けかるとか。
	外に出る手段が少なく、かといって産業が発達しているわけでもないで住みづらいです。
	妙見口からの阪急バスが一切なくなるのは困る（学生や高齢者にとっては貴重な交通手段。観光客の減少にも繋がりそう）
	安全で清潔な環境、充実した生活施設、交通の利便性、自然環境の保護、地域の活気やコミュニティ形成を図り、公共交通の充実、教育施設、文化施設の充実、雇用創出をお願いいたします。
	都市計画は人口の減少とともに着実な見直しが必要不可欠な行政施策であり、旧集落と東西を分断する形の都市構造を交通手段（特に移動のために時間がかかりすぎるための解決策が急務ではないでしょうか。
	問5にも記入しましたが、交通機関の不備で高齢者のみでなく働いている方も困っています。高校を町外に進学しているお子様がいらっしゃいます。朝・晩の送迎は勿論ですが、テスト期間中は昼間に送迎が発生します。この時は、仕事を休んだり、無理やり早退したりとなります。よって子供の送迎時間に合わせて仕事の選択をしなければなりません。交通機関が整っていれば子供が自力で通学できるので、この様な問題も発生しません。町の未来を考えるなら早く交通機関のことを解決して欲しいです。仕事が自由に安心して選択できない状態では若い人の転入はないでしょう。又、町を訪れる人も減るでしょう。
	私は週3~4日大阪市内へ通勤していますが、山下駅へのアクセスが車しかないのが、とても不便に思う事がある。
	年齢が行くと体調も悪化します。自由に動ける移動手段が有ることを切に希望する。店舗がないので末は生死します。子供達に1~10迄世話にはなれません。子供達の生活も有ります。今後バスもなくなるとの事。日中町外に出かけるのはどうしたらいいのか。
	移動手段を真剣に考えて望しい。
	バスや乗合いタクシーなど市内へ通いやすいツールがもっと充実していればうれしいです。
	都市計画が進んだとしても車が運転出来なければ、どこにも行くことができないので、交通機関へのアクセス（県外へのアクセス ex.) 亀岡駅、山下駅 etc) を良くしてほしい。
	現状では交通も不便で、通勤世帯や若い人にも魅力のある町づくりをしてもらいたいと思います。
	問7に関しまして、能勢町における公共交通は、ほとんどバス（阪急バス）にたよっている部分が大いにかと思われそうですが、通勤や通学で利用するにあたり、能勢電鉄との連絡が不便になったように感じます（特に夕方、山下駅発能勢方面行きのバス）。以前よりも本数が減っただけでなく、ダイヤの都合上一度のがしてしまうとかなりの時間をバス待ちに使うことになってしまいます。新たに人を町内に呼びこむにあたっては、公共交通機関の利便性は非常に重要と思われしますので、ぜひ町のほうから改善に向けた施策をご提案していただきたく思います。今後とも美しい能勢に住み続けていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。
	困ったときに対応してもらえ環境を整えて欲しい。特に独居になった時、運転が出来ない。交通手段がない。通院が出来る方法を町がサポートして欲しい。（現状は各病院がサービスで送迎を行っているが希望者が増えると介助が増すと、まかないきれないと思うので。）
	あまりにも利便性が悪いので、公共交通を充実させてほしい
バスの本数を増やしてほしいです。	
能勢電の延伸で西能勢地区まで電車が通る	
バスが、もっとたくさん走り、車を使わなくても生活できれば年をとっても安心して暮らせる	
これから年をとって、車が乗れなくなる時に最寄り駅までのバス便を増やして欲しい。	

分類	回答
交通	乗り合いタクシーも町内だけでなく、山下駅まで行って欲しいです。
	交通の便の改善、東地区がバス便増加。能勢電鉄の延伸、妙見口～能勢方面へ。但し、人口増加・工場等増加が条件。
	人口減少の原因は交通の不便さ。バスが少なすぎて不便な為、学生ですら能勢を出て行く。少子高齢化について真剣に考えているとは思えない。能勢に住み続けようと思ったら何歳になっても車を手離せない。運転できなくなる前に出て行くしかない。本気で考えるべきでは？ムダなことにお金を使わず…。
	市街化調整区域である田尻、歌垣、東郷地区は交通の便が悪く、町外への移動手段としてマイカー利用に頼る以外に方法が無い。特に高齢者は日常生活が大変でバスやタクシーの公共交通の充実が財政難である以上望めない。人口増や産業施設や業務施設を誘導するには、インフラ整備が必要で、鉄道を通すことで高齢者の移動や生活行動が活発になり人口増に繋がると確信します。鉄道の新設を要望します。能勢電妙見口から亀岡間の新設することにより東地区は活性できる！
	交通ルールをもう少し守ってほしい。
	交通費が高い為！
	交通費の助成などしてほしい。
公園	まずは、子供が遊べる公園を作るべき。そういう施設がないと子育てしにくいので、若い家族が増えない
	芝生の広い公園を作って、小さいお子さんをゆっくり遊ばせる場所を作るとか
	せっかく山があり、川があり自然いっぱいなのに、ふれあえる所がなく、人も閉鎖的なので、もっとオープンになればいい。川あそびができる所や、公園をつくったりと、子供のいる世帯があそぶ所があれば、自然と人も集まっていくのではないかと思います。山を1つ2つ使って自然公園などあればうれしいです
	公園がない。どちらも町外にお世話になってます。遊具が多い公園がほしい!!
	公園等もなく道路は草だらけ。
	孫が来ても公園もなく、走り回る場所もなく困ります。のびのびと走り回ったり、自転車に乗ったりする公園を作ってほしいです。
	公園が全くない。
	問5の解答にも書いたが、活用できていない土地や店舗など活用できるような対策をしてほしい。空き店舗を借りやすくする、子供たちが安心して遊べる広場や公園を作る、能勢を知ってもらい来てもらうためのイベントを能勢で開催する
	公園が無いので、学校外での子供同士の交流が制限されていると思います。親からすれば、子供の遊び場が無い所へは移住しづらく町外へ移りたくなくなります。
	学校や施設の建物又跡地に工場や施設（老人ホーム、体験型、他にない様な公園等）を利用して運営する会社をさがしては？・きれいな”景色”を見ながら遊ぶような公園や施設がないと思います。
公園があつたらもっといいですね。子どもが遊べるところがなさすぎる。	
その他 都市計画	街灯も少ないです。
	歩道をもっと作ってほしい。子供達が歩くのにキケンすぎる!!学校で歩いている道にはすぐにも作ってほしい。ギリギリに通る車もいるので本当にキケン！
	町内及び、特に通学路に対し監視カメラの設置を考えてほしい!!
	何回も書きます。道巾を広げてほしいです。子供は10人ぐらいですが、かわいいから怪我しないか、いつも心配で窓から見ています。
	太陽光パネルの設置をするお金があるなら、道路の整備、産業の拡充、自然や田畑を活かしたレクリエーション施設の設置（キャンプ場、牧場や乗馬クラブ、田畑や里山を活かしたイベント施設等）など、能勢町の強みを活かしてほしい。
	道路は大型トラックが通ったりするため、家の前はガタガタ、
	能勢町の上水道の止水や開栓も自由にできる様（お金がかからない様）取り組むべき。止めてしまった所に新たに入居したら何百万もかかるなんてナンセンスで人が移り住まない。
	町は活性化してほしいけれど、調整して能勢らしさを残すのは大変だと思う。開発も大切ですが、今ある里山の手入れ、道路、トンネル、ガードレールのメンテナンス等を行った方がよいと思うのですが…
	子供の通学路にまともに街灯もなく歩道も整備されておらず、危ない場所だらけなので遊びに行くにも送迎が必要だし
	水洗トイレへの整備がなぜ進まないのか？早く進めてほしい。

分類	回答
	水道が安価で布設出来る様にしないと人の増加は無い
	緑豊かな能勢をアピールしているわりには、国道の歩道の雑草、外灯が少なすぎて人の住む町としてはなっていない。
	森上付近の街灯を増やしてほしいです。
	下水道の整備と町道の整備を良くして下さい。
	お世話になります。今してほしい事は下水道です。周りの家はできていますが、私の前の道路は私道で色々な問題が有り、なかなかできません。町が府の権限で下水道を通していただけませんか。水洗にするのは各家庭の問題です。下水の土管さえ引いてもらえれば家に対する価値も上がり、今の若者も帰ってきやすくなると思います。今まで住んで浄化槽は不便でお金もかかりイヤなものです。
	市街化調整区域を撤廃しないと現状は変わらない様に思います。
	市街化調整区域の弾力的な開発許可は大事だと思う。
	市街化区域の拡大等、線引きの見直し
	現在の本町の状況は市街化調整区域が元凶だと思う。すばやくはすべき（もう遅いですが…）
	市街化調整区域を再度検討する必要あり。その時期がきているのではないのでしょうか。他府県の状況を参考にすれば府の郡部の状況は進捗不足ではないのでしょうか。住民不在の議論や専門家等の意見にたよるのは問題があると考えます。
	町全体の半分以上が市街化調整区域とは……都市計画行政終わってます。
	市街化調整区域を、絶対に絶対に再考すべき。問5にも書いたように、自分の家の隣の自分の土地に自分の家を建てれないってどういうこと?!?! そりゃあ能勢出ますよ。
	住める場所はほぼ農地、みんなが住むのは調整区域ばかり、農地を放置して何も作らないなら、都市化した方がまし、雑草だらけの汚い街になりつつある。
	市街化調整区域があることによって→住宅が建てれない。産業施設が建てれない→働く場所が無い、住める所がない→若者は町外へ出ていく、新規の居住は見込めない、税収減少・人口減少→少子高齢化が進む。 ※かなりの悪循環サイクルだと思う。このサイクルをどうにかしないと自分たちの世代が40代50代になった時の能勢町の明るい未来が全く想像できない。
	市街化調整区域での開発は少しは許可されても良いのではと思います。
	外に出ていた子供たちが能勢町に帰ってきて生活したいと望んでいても、調整区域では自分の土地であるにもかかわらず、子供たちが住むための家を建てることもできないという異常な現状は、能勢町の過疎化に拍車をかけているのではないかと懸念します。
	今後、気象変動により（線状降水帯の発生）降水量が多くなる為、支流の河川の整備が必要ではないか？
	この所のゲリラ的な雨も恐ろしいので、自然災害に強い町作りを強化して、住みやすいPRをし、移住地NO1を目指して、行政も進めて頂きたいと思う。
	安全に快適に住むために、防災や公共手段の充実を力こめてほしいです。
	町内の人口減少は、これからも続くと思われるので、人口・町の財政状況からして町道・水道・河川などの継続・維持は今の時点で不可能だと思います。
	能勢町の現状について、その原因（真の原因）を把握して（今以上に）都市計画を進めていただければと考えます。
	工場や、企業を誘致する時、京都の様に外観、看板に使用する色を派手な色は避ける等、自然豊かな景色が能勢観光業の売りである事を理解し、配慮してもらえる様な決まりを作ると近隣住民もうけ入れやすい。（なるべく景観をそこわない。）
	リモートワークという働き方が拡がる中で、自然環境を生活に取り入れた、新しい居住区が促進される事が必要と考えますので、柔軟な計画を望みます。
	都市計画は反対です。むしろこの自然豊かな環境を売りに、不便だけど住みたいと思えるような、み力のある街にしてほしい。昔ながらの考えを捨てて、もっと海外や街づくりがうまくいってるところを参考にすすめてほしい。もっともっと自然のことを考えてほしい。能勢のことだけでなく、地球全体のことを!!自給率をあげるとりくみを!!
	役場等が国道沿いにない。
	河川を工事する際、環境への配慮をとにかくお願いします。
	制度のためか、住宅地のとなりに工場的なものや、重機置き場が混在して景観的には統一感がない地域になっています。
	能勢町の都市計画は人間性が壊れている。する価値なし
	都市計画は必要ないと思う。このままで、最高。

分類	回答
その他 都市計画	魅力的なカフェやレストラン・道の駅があり自然豊かなこの町を訪れたいと思う人は増えていきます。豊かな自然を守りつつ、住民が暮らしやすいような都市計画を進めていただきたい
	使用していない土地や空いた土地をまず活用できるようにしてほしい。
	日本全国どこでも幹線道路沿いは外食チェーンやドラッグストアのチェーン店が並び、同じような個性のない景色となってしまっている。能勢はまだそうになっていないのがよい所だと思う。
	空き家や放棄地などを上手く利用して新しい開発をする
	能勢町は広いので、もう少し都市化する地域が広がっても町全体としての自然保護や、景観は保たれると思う。
	東側と西側での街づくりの方針は違うと思うけど、流石に差が激しいかと思えます。東側の人からすると、西側の方まで訪れなければほとんど買う物が無いかと思えます。昔ながらの風景を残す事も大切ですが、今不便だと思っている人もすくなく存在します。人口を増やしたいのであれば、または能勢を知ってもらおうのであれば、そのあたりの臨機応変な対応を切に願います。
	境面として、開発許可の際に独自の基準で緑地の割合や周辺状況を踏まえた条件等を提案基準に含める。但し厳しい条件だとさらに衰退する可能性があるため様々な意見を検討する必要があると考える。
	よく知らないが規制や保全や制限ばかりで誰も手を出さないのでは。
	町民だけの都市計画ではなく、外部からのスペシャリストを導入し、幅広い視野からの開発を。
	自然環境・農地保全と住民の利便性向上のバランスのとれた都市計画行政にしていきたいです。
	西地区中心の都市計画になっているので東地区の良好な都市計画を考えて欲しい
	40年ほど前に都市計画道路を進めていたのにたちぎれ(栗栖～杉生線)これではよくならない
その他	花火大会、祭り
	男尊女卑もまだまだ根づいてるように思います。
	自然は豊かですが、付き合いは大変です。
	町の活性化にいくら尽力しても、社会・経済の衰退と消滅は避けられないと思います。
	これからは、酷な言い方ではあるけれど、いかに早く”町終い”を進めていくかが重要なテーマになってくるのではないのでしょうか？
	国全体が縮小していく中、自治体の中でも優勝劣敗をしてゆくとします。東京、大阪の都心部に人を吸収するところもあれば、それらに吸収される自治体が出ます。これからは益々、この流れは変わらず、より一層強くなると思われます。
	私の周りも高齢者ばかりで、若年層はさほどおりません。私が通っていた保育所、小学校、中学校もすべて統廃合され無くなりました。残念ではありますが衰退は避けられませんが、いずれ消滅します。これが今の能勢町の実の姿なのです。
	旧東郷小学校施設を活用し、元気な高齢者や統合地域に住む児童や生徒がいつでも気軽に集える場所として、考え、改修し、作ってほしいです。
	都市計画法の導入を受け入れた時点で人口が激減するのはわかりきったことなのに、いまさらなにを！ムダムダ。当時の行政と議員が責任をもって対応しなかったのが根本的な原因。
	廃村寸前になれば外国籍の方々が多数こられることでしょうか
	いずれにしましても、新しい福祉社会の到来で、特に高齢者～超高齢者が安心して住める町(街)を目指してほしいと、心から願っております。例えば、共同墓地、ETC…その最たるもので生涯安心して生活の営める町(街)!!
	農業中心の能勢町の個性魅力の発信が果たしてこれからの町作りに生かせるのか疑問。
	問8、②がなければ能勢は不便地で若者が住めない町となっている。税不足になっている。
	他の限界集落の施策、アイデアを取り入れる。
	道の駅の駐車場をひろげてほしい。
	町の職員こそ夢ある仕事を考えて下さい。自分自身が住んで楽しい町づくりを期待します。
	シカやイノシシをとりこんだ公園とか…「それはないわ～」と考えた人はもうダメですネ!!
	このままの能勢がいい。
スイスや京都のように同じ色の建物しか建てられない?等の景観保全の指針があるといいなと思います。	

分類	回答
その他	各地の防災無線の設置を!!
	アンケートの中に思っている事は含まれている。少しずつでよいので前進して欲しいです。
	折角の小・中校をもっと開放する。施設の活用。閉めるなら子供の自由な場所
	Q：町の活力が低下している原因はどこにあるのか A：人口減少、少子高齢化が影響
	Q：なぜ人口減少になっているのか A：魅力的な町でなくなった
	Q：なぜ魅力がなくなったのか A：保守的な考え方の人が多い？
	新しく施設やお店が出きるのもいいのですが、既にある施設（浄瑠璃シアターなど）や、統合されて閉校になった学校の校舎をもっと有効活用してほしいです。
	今、校舎は災害時の避難所ぐらいでしか活用されていないと感じています。老朽化で耐震工事など費用がかかるかもしれませんが、教室1つ1つをお店にしたりするなど
	特に太陽光パネルとかはやめるべき
	能勢町内の農地や畑、栗林など土地があっても、自分の土地に自由に住宅などが建てられないので、子供たちは能勢に住まず、出て行く。
	例えば廃校あと地を利用した施設が全国にあります。カフェや宿泊施設を作ったり、子供からお年寄りが利用できる子育てサロン等、そういうものを見て能勢でも同じようなものができないかとか
	夜の騒音、ゴミ等の問題が出た時は、町がきっちりととりしまる。
	町施設を造るとき、借地契約は未来永劫にお金を払わなければならないので、必ず買取にすること。予定地の持主が借地にこだわるようであれば、買取にに応じてくれる人が見つかる迄、計画を変更しても頑張ってもらいたい。代案はいくらでも出せる姿勢を見せること。
	子ども達にとって魅力のある街づくりをお願いします。
	町民税が高い。
	道の駅がせまい。
	町議会、町職員、教員、能勢町を知らない人が多くなり、何も期待できない
	能勢町は大阪、神戸、京都へ車で1時間という好立地にあり、たくさんの魅力があるにも関わらず、新しいものが入ってくるのが苦手なのか、チャンスを逃してきたように思います。ゆっくりでいいので新しいことも取り入れていけるととても良い魅力ある町になっていけるのではないかと思います。偉そうなことを言って申し訳ございません。
	目先の利害にとらわれず、安易な企業誘致をしないでほしい
	高齢化社会ではありますが、元気寿命も長くなっているので、まだまだ能勢は元気と思います。
	未就学児をもつ親ですが、子供が大人になるまでには、もう少し住みやすい町になってほしいなと思います。
	スピード感をもって、進めてほしいと思います。
	こちらに引越しして来てから、今を想うと、いろんなことが不便になってきています。
	高齢者と若者が上手く融合できる街創り（仕組み）を目指して貰いたい。
	都市計画もいいたいけれど、今あるものをキレイにして頂きたい。
	能勢町で1つだけになった学校（小・中）を花見などできるようにしてもっと活用する。
	幅広くいろんな人の意見を取り入れ、より良い方向に慎重に計画を進めていってほしいと思います。
	情報番組で過疎化をとめている地域の良い所を参考にしたら良いと思いました。番組を見ても私には能勢町が実行できるかわからないので判断して下さい。
	能勢の老人が自然を守りたいのか、外部の人間を受け付けられないのか、発展を嫌った結果が今にいたるので、そういう人間の真逆の事をしなくてはならない。
	町会議員も自分に投票させるために年寄り向けの話ししかしないし、町長も昔ながらの能勢の人間なので、話にならない。
自分の育った町が過疎化していくのが悲しいです。	
過疎化を好んで生活をしている	
村人、新興住宅の壁を楽しんでいる	
村人の一部は、平気で詐欺行為をし、他の人を傷つけ、楽しむ心の持主が多い	

分類	回答
	<p>コロナの時に助成金、能勢の喫茶店には大変怒りを覚えました。税金むだ使い。村人の人間性良くない人多すぎる。だから空家が多く、多くの人達が心がゆがみ、ねたみ、クレイマーが多すぎる。</p>
	<p>道の駅の前道路の渋滞。住民には迷惑でしかない。</p>
	<p>誘導も悪いし、もう少し改善してほしい。</p>
	<p>問7を優先！！</p>
	<p>大人が子どもにもっと人としての常識や人情を教えるべき。常識がなさすぎる！！いじめが多すぎる。住むのがしんどい。そこをなんとかしてくれるなら他に意見はない！！</p>
	<p>町民の平均年齢の若返りを考えるべき。今自然の中で生活したい若者、都会のガサガサした生活に疲れている人たくさんいると思います。そんな人にとって能勢は最高。なんといっても大都会に近い！（時間あってぶらぶら暇してる人なら誰でも）</p>
	<p>お年寄りの人が、子供の面倒を見れる環境作りをするのも Good！その際、少々のお金を支払うべき。若いお母さんたちが安心して働ける（時間気にせず）と思う。時間的に自由な元気な年配さん（若くても OK）多いですよ。私もその一人。</p>
	<p>大阪まで車で1時間。京都も。そこが私はスキです。</p>
	<p>こんなのがいいな。と来た人たちをつなげたりするコミュニティスペースがほしいです。京丹波町役場のような！</p>
	<p>役人が”親方日の丸”精神の中でどっぴりとつかり、他方から入ってきた、今や当たり前のような物の考え方を持っている人達を排除しようとする動行と受け入れる努力をしようとしないう姿勢が改善されない限り、能勢町の発展と人に流出の歯止めはきかないと思われる。</p>
	<p>”井の中の蛙”であることを認識すべきと考える。</p>
	<p>何故、周囲が発展していている現代に能勢町だけが取り残されていくのかを考えるべきである!!</p>
	<p>小学校跡地の活用や、空地の利活用がすすむようにしてほしい。</p>
	<p>田尻は何かにつけ、おいてきぼり。</p>
その他	<p>活性化など、ほったらかしだ。</p>
	<p>夜間に鹿が家の庭まで入ってきます。楽しみで作っている家庭菜園のものを食べて困っています。安心できる様、獣対策をお願いします。</p>
	<p>今は保護する土地が広すぎて、管理不足に思えるような余った土地が多いと思う。</p>
	<p>使っていない前の小、中学校も耐震工事などして利用できるスペースにしたほうがよいと思う。他地域でも旧校舎をパン屋さんや、鉄道模型の展示や、走らせるスペースを入れたり、宿泊施設にしたり、海外ではバーなどを入れて、お酒が楽しめるスペースにしているので、なにも利用しないのはもったいないと思う。</p>
	<p>今更人口減少に抗わず、財政基盤が強固な地方公共団体を合併して、能勢町自体を消滅させれば良いのでは？というのが本音ですが。</p>
	<p>行政の指導が行きとどいていない。基本的に区長制度に問題があると考えています。居住している区では、自治会に入っていないと不利益になる状態です。区長は町より区長費が支給されていて、住民の方々に町の広報を配布する事になっているが、自治会に入っていない理由で配布はされない方がおられます。また自治会に入会してなくても、協力金という形で、自治会に年4,800円支払っているのに、広報は配布されず、街灯の蛍光灯は切れても交換してもらえない状況。まるで村八分になっている様です。区長の発言「こんな少ない金額の区長費で、配布なんてできません！」「自治会に入って会費を払ってください。お金ないんですか？」差別的発言をされた住民の方もおられます。町に相談しても何の解決にも、返答もありません。</p>
	<p>期待していない</p>
	<p>A型事業所を作ってほしい。</p>
	<p>障がい者でも働ける場所をもっとを作ってほしい。</p>
	<p>能勢町がはじめた和太鼓の「絆」の太鼓がポロポロ。他で演奏して頑張っているのに、能勢を宣伝するのに扱いがひどいのは？</p>
	<p>173沿いの良い土地に廃棄物処理施設ばかり建設され、工務店とか。街を通る他の市町村の方は、ゴミ通りか？と173のことは言われる。道の駅のイメージが悪くなるし、とにかく山を下らないと買いたいものが揃わない街は見捨てられるということ。何も無いのが良いところとか役場が言っている場合ではない。人口の奪い合いが市町村ではじまっているのに。</p>

分類	回答
	ここまで、ポジティブに受け入れ回答していたが、問8にたどり着くと新たな開発をしない？させない為にこのアンケートをしているように感じた。もっと本気でこれからの能勢の事を考えて住みよい、生活しやすい、新たな発想を提案できる方々に考えてもらいたい。頭のかたい老人達の意見に聞こえて、何をしたいのかが理解できない!!
	外部が能勢をどのように見ているか聞いたことがありますか？めちゃくちゃ魅力的なんですよ。田んぼに工場とか商業施設はいららないんです。能勢の魅力をもっと伸ばすべきです。
	廃校や空き家の有効活用。
	建築の資材置場が増加しているように思う。
	年寄りの頭のかたい古い考えは参考に若い人達为中心となり新しい能勢、開かれた能勢、楽しく便利な能勢に変えてほしい。孫達のために先祖代々の土地を守るためにも孫達へ引き継ぐためにも
	都市計画をすすめたところで人口増へつなげるのは難しいと思います。
	こんな事は無駄だと思う。高齢化が進み、自まげに施設を建設しても、そこで働く専門の人の意見を取り入れなくて、勝手に決めて、勝手に業者にたのみ、専門の事を知らない業者、何もわかっていない議会！何をやっているんだ！何も住民の事を考えていない議員なんかいらんない！こんな事しても無駄だ！だから能勢町は発展しない！
	活力低下から脱せた他の地域を参考にされてはどうですか。住民の声は届かないので、実例を出さないとイメージがわからない気がします。いくらアンケートを取っても。
	人が住みたいと思えるような町になればよいと思いました。
その他	能勢町の魅力が何かを大事にし、見失う事がないようにしてもらいたいです。
	能勢の高齢化はすすむばかり。
	水道料金が高い→一庫に流れる水がふえないから
	役場を日曜日もしてほしい
	役場の方が丁寧に最後まで対応してほしい（年配の方へのマイナンバーカードのとうろくの手助けがまったくなく、近所の方がこまってきました）
	高齢者ばかりに目を向けているから若い人たちがどんどん出て行き、そして子供が少なくなる。
	町長、議員の方々が地元優先という考え方がある限り、発展はむずかしいと思います。
	環境、人、経済のバランスを取るための柔軟な思考が必要。
	空き家対策にもっともっと町として力を入れるべき。
	孤独死にならない町になって欲しい。
	山の手入れが出来ず荒れています一ハンターも少ないので動物が町に近い様に思います。
	能勢町は”きれいな町”と思って頂ける町になって欲しいです。
	町内会の活動持続可能性について町で検討してほしい。
	教育、医療、福祉、産業等他市との連携、協力を図る。
	人口減から人口増への積極的な取組（民間合）

分類	回答
その他	<p>能勢町は、大きな都市（大阪市、神戸、京都）に隣接する自然と田園風景が残る田舎として、市街地から田舎へ移住したい人達の条件をそなえた町です。現に農業やゲストハウス、飲食、雑貨店など開業する移住者らは、販路や集客は都市の人達を対象としており、能勢の豊かな自然景観や田畑は、その客層が求めるものになっています。今回のアンケートは、人口減少や少子高齢化による、まちの活力低下を改善するための方法として、市街化を進めた方がよいかどうかについて問われています。都市化による工場や産業施設の建設は、短期的には税収、人口増に効果があると思いますが、誘致した企業の業績によって、その結果が大きく左右される方法です。例として、大分県杵築市、国東市のソニー工場の撤退による数千人規模の人口空洞化を挙げます。工場の従業員家族向けに、周辺の田畑は賃貸アパート、マンションにかえられましたが、工場撤退後は、人が流出し、残る賃貸物件は日本最安値となっても人がもどりません。宅地化、工場用地化された地域に景観的な魅力はなく、元々住んでいた住民もこの土地で自活（農業など）する道を失いました。長期的に効果のある人口増対策には、子育て世代の移住がポイントになると考えています。能勢の自然、田畑、農村の景観文化など、それら自体を魅力にした移住促進はお金も労力も最小限にして、能勢という一見不便な土地で自活したいと希望する活力ある人々を呼び込むことができます。市街化調整区域においても、新築する店舗や工場について景観に配慮した建物の外観にするルールをつくったり、環境保全活動に取り組む企業を優先的に募集するなど能勢の魅力を増やしつつ開発を促進する方法はたくさん考えられます。工場や産業施設の建設と、自然農地の保全は相反するよう見えますが、この土地の強みや利点を理解して、能勢だからできる開発を進めることができれば、能勢の魅力は確実に上がります。山や田畑、川、水、空は安い土地や資源ではなく、能勢の魅力の元となる財産です。</p>
	<p>自然環境や農地保全にこだわるのは、景観の維持（目に美しい）ということ以上に人（の営み）と自然環境のバランスは、崩れたら戻すのは容易でないからです。専門的なことは全く分かりませんが、素人の考えでも上流域にあたる我が町の田畑（特に水田）は貯水池（ダム）の役割として重要ですし、又、身近な一例では、近年減少傾向にあるという、燕の飛来場所（営巣地）を無くさない為にも水田＝水稲耕作地は重要です。そういった側面から農地を守り続けることが、ひるがえって人の住みやすい、住み続けやすい、次世代に胸を張って託せる町になるのではと思います。水田、農地をどのようにして守っていけばいいのかも喫緊の課題です。大変大まかですが、第3セクターや農業法人などに農地を借り上げてもらい、その農地で発生する作業を仕事として請け負い賃金をもらう…ようなことができれば、先祖から託された農地を負担に思うことなく、又、農機具の購入、メンテナンスの心配なくこの土地を町としても町の財産として共に守ってゆけるのでは、と考えます。</p>
	<p>コロナ以降、地域のつながりもうすくなってしまう、今後は心配です。</p>
	<p>せっかくの環境を生かすためにどうしたらいいか悩みます。</p>
	<p>役場の人間ヒマそうですが？机の上何もなく腕組みしておしゃべり。ムダな残業。しゃべってるだけのくせに。アンケートとった以上、何か変化ありますよね？期待しています。</p>
	<p>学校の廃虚も気になる。</p>
	<p>夜間に阪急バスを使う際に、中のライトに虫がたくさん集まってくるのが怖いので、虫が寄りかないようなライトに替えていただきたいです。</p>
	<p>全体的に、ここ20年ほどで暗くなった</p>

6. 参考資料3:調査票

「能勢町の都市計画に関する基本的な方針」の見直しに係る アンケート調査のお願い

町民の皆様におかれましては、日頃より能勢町政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。ごさいます。

本町では、現在、平成25年8月に改訂いたしました、土地利用や都市施設等の今後のまちづくりの方針を示した「都市計画に関する基本的な方針(都市計画マスタープラン)」(以下、マスタープランとする)の見直しを進めています。この見直しは、人口減少、少子・高齢化の進展や、能勢町の将来像を定めた「第6次能勢町総合計画」の策定(令和4年7月)など、本町を取り巻く社会情勢の一層の変化を踏まえ、本町がめざすべきまちの将来像を示し、計画的なまちづくりを進めるために行うものです。

つきましては、できるだけ多くの町民の皆様からご意見をいただき、マスタープラン見直しの検討に活かしたいと考えますので、調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方に本アンケートにご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和5年6月 能勢町長 上森 一成

【アンケート調査について】

【本調査の対象者】

能勢町にお住いの16歳以上の町民の中から無作為に選びだした1,200人の方々

【回答方法など】

- 1) アンケートへの回答は、送付先の宛名に記載の方がご回答ください。
- 2) 回答は番号に○をつけていただくものと、自由に記述いただくものがあります。

【回答期日】

返信用封筒(切手不要)をご利用いただき、**令和5年7月12日(水)までに**郵便ポストに投函してください。

※返送先は、業務委託先の「公益財団法人大阪府都市整備推進センター」宛となります。

【お問合せ先】

能勢町 産業建設部 地域整備課 土木建築担当 TEL:072-734-1726

【その他留意事項など】

※本調査への回答内容につきましては、全て匿名データとして統計処理し、個人情報やプライバシーに関わる情報が公開されることはありません。

※調査結果は目的であるマスタープランの見直しに係る検討にのみ使用いたします。



能勢PRキャラクター
「お浄・るりりん」

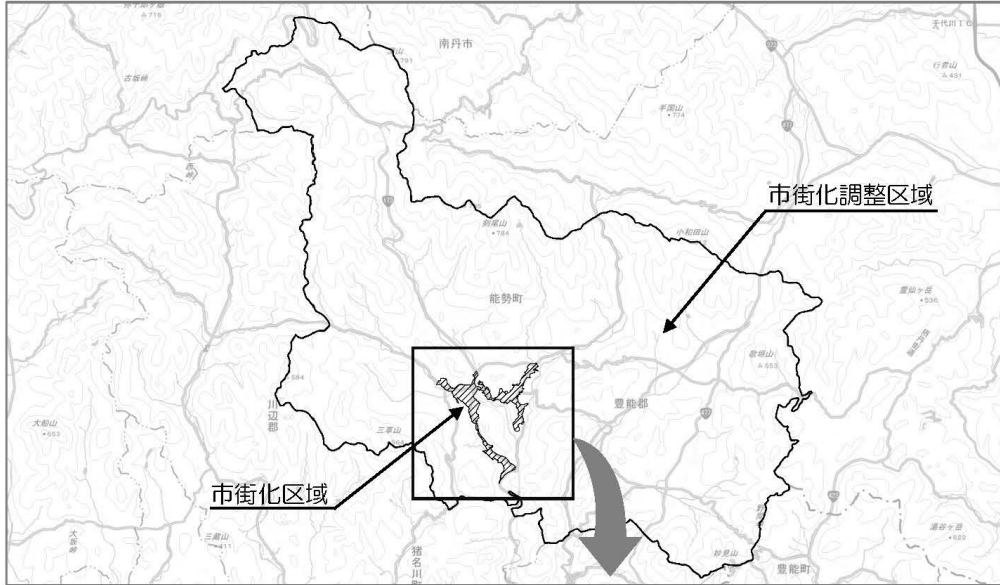
アンケート調査票

最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの年齢や性別、お住まいについて教えてください。(各設問について、番号1つに○)

(1)年齢	1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
	5 50代	6 60代	7 70代以上	
(2)性別	1 男性	2 女性	3 その他	
(3)主たる職業	1 会社員・公務員	2 自営業	3 農業	
	4 パート・アルバイト	5 学生	6 主婦・主夫	
	7 無職			
	8 その他 ()			
(4)世帯構成	1 単身(一人暮らし)	2 夫婦のみ		
	3 二世帯世帯(親と子)	4 三世帯世帯(親と子と孫)		
	5 その他 ()			
(5)能勢町での 居住年数(通算)	1 1年未満	2 1年以上5年未満		
	3 5年以上10年未満	4 10年以上20年未満		
	5 20年以上30年未満	6 30年以上		
(6)居住形態	1 一戸建て(持ち家)	2 一戸建て(借家)		
	3 マンションなどの共同住宅(持ち家)			
	4 マンションなどの共同住宅(借家)			
	5 公営住宅	6 社宅・寮など		
	7 その他 ()			
(7)居住地区	能勢町【 】※町丁・字まで記入ください。 例 能勢町【 倉垣 和田 】			
(8)市街化区域内外の 区分	次ページの図を見て、あなたは市街化区域・市街化調整区域のどちらにお住まいですか(おおよそで結構です)。 (参考) 市街化区域：優先的かつ計画的に市街化を図る区域 市街化調整区域：基本的には市街化を抑制する区域			
	1 市街化区域内	2 市街化調整区域	3 わからない	

本町の市街化区域、市街化調整区域



市街化区域拡大図

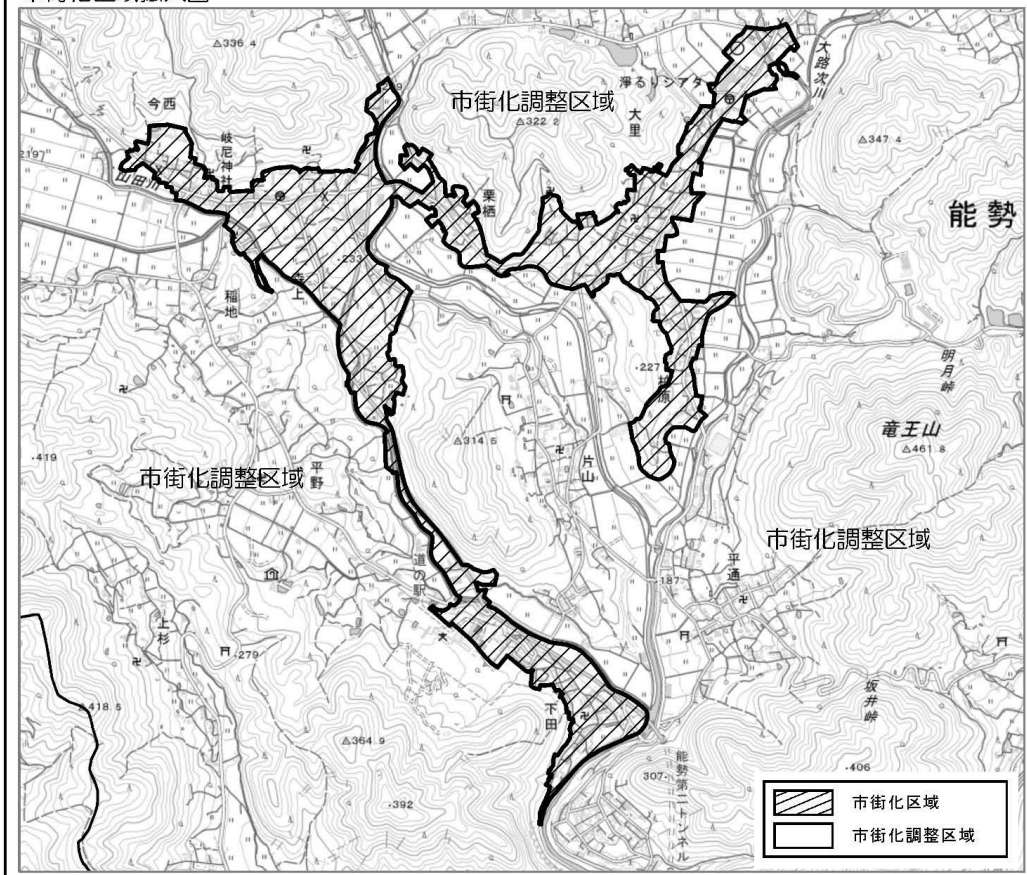


図 市街化区域、市街化調整区域図

【出典：国土地理院淡色地図を加工】

能勢町での暮らしやすさ、居住意向についてお聞きします。

問2 能勢町での暮らしやすさについてどう思われていますか。(番号1つに○)

- | | |
|----------|------------------|
| 1 暮らしやすい | 2 どちらかと言えば暮らしやすい |
| 3 ふつう | 4 どちらかと言えば暮らしづらい |
| 5 暮らしづらい | |

問3 あなたは今後も、能勢町に住み続けたいと思いますか。(番号1つに○)

- | | |
|------------------------|------|
| 1 ずっと住み続けたい | ⇒問4へ |
| 2 当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい | ⇒問6へ |
| 3 すぐにでも移りたい | |
| 4 わからない | |

問3で「1 ずっと住み続けたい」と回答した方にお聞きします。

問4 住み続けたい理由は次のどれですか。(該当するもの全ての番号に○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 昔からのなじみが多く、人情がこまやかだから |
| 2 自然や季節の食べ物に恵まれているから |
| 3 歴史や伝統文化が豊かだから |
| 4 文化・スポーツ活動や地域活動が活発だから |
| 5 生まれたところであり、先祖代々の土地があり、離れられないから |
| 6 現在の仕事を続けたいから |
| 7 その他(具体的に：) |

問5 住み続けたいとさらに思える魅力的なまちづくりに向けて、必要なことがありましたら、ご記入ください。

(自由回答)

問3で「2 当面は住み続けるが、いずれ町外へ移りたい」・「3 すぐにでも移りたい」と回答した方にお聞きします。

問6 移りたい理由は次のどれですか。(該当するもの全ての番号に○)

- | | |
|------------------------|---|
| 1 店舗や医療施設が少なく、生活に不便だから | |
| 2 働きたい企業などが少ないから | |
| 3 通勤や通学に不便だから | |
| 4 教育や文化環境が良くないから | |
| 5 人付き合いが大変だから | |
| 6 その他(具体的に：) |) |

今後の能勢町のまちづくりについてお聞きします。

問7 今後の能勢町のまちづくり(特に都市計画)において、重要だと思うものを教えてください。(重要と思うもの3つまで番号に○)

- | | |
|---|---|
| 1 商業施設やサービス施設等の誘導による、日常生活が便利なまちづくり | |
| 2 産業施設や業務施設、研究施設等の誘導による、働く場があるまちづくり | |
| 3 静かで落ち着いたまちなみ整備などによる、良好な住環境が整ったまちづくり | |
| 4 道路や公園、水道等の整備による、生活に必要な施設が整ったまちづくり | |
| 5 バスやタクシーなどの公共交通の充実による、誰もが移動しやすいまちづくり | |
| 6 河川の整備や維持管理等による、安全・安心にくらせるまちづくり | |
| 7 自然環境や里山環境の保全・活用等による、豊かな自然の中で暮らせるまちづくり | |
| 8 その他(具体的に：) |) |

市街化調整区域の今後のあり方についてお聞きします。

本町は、人口減少、少子・高齢化の影響等により、まちの活力が徐々に低下しつつあります。

そのため、本来、市街化を抑制する区域である市街化調整区域においても、市街化を促進するおそれのない範囲で、弾力的な開発許可等制度の活用等により、自己用住宅、店舗や工場などの立地ができるように、独自の基準や土地利用方針等を設ける等の取組みを進めてきました（詳細は別紙を参照ください）。

問8 今後、市街化調整区域のまちづくりは、どのような方針で進めるべきと思いますか。（重要と思うものに2つまで数字に○）

- | | |
|---|--|
| 1 | 自然環境や農地を保全するため、「市街化を抑制する」という基本的な考え方を踏まえ、新たな開発は制限する |
| 2 | 新たな開発は基本的に制限するが、産業の振興や地域の活性化を図るために必要であれば、里山景観等との調和を図りながら工場や産業施設の建設等を促進する |
| 3 | 新たな開発は基本的に制限するが、既存集落等における地域コミュニティの維持や活性化に必要であれば、自己居住用や自己業務用等の範囲内で新規住宅や店舗等の建築等を誘導する |
| 4 | 特に方針を立てる必要はない |
| 5 | その他（具体的に： _____） |

その他

問9 上記の他、能勢町の都市計画行政に対するご要望・ご意見等がございましたら、ご自由にご記入ください。

（自由回答）

市街化調整区域における開発手続きについて

(これまでの経過)

本町におきましては、人口減少や少子高齢化がすすみ、地域コミュニティの維持や活性化に課題があることを踏まえ、若年層の定住促進や地域資源を活かした産業創出に向けて、市街化調整区域における弾力的な開発許可等により、土地利用を進めることが重要と考えています。

そのような考えから、これまでに能勢町独自の基準や制度をまとめてきました。その内容をまとめてお示しいたしますので、ご参考ください。

(市街化調整区域の開発許可等手続きの制度等)

○旧提案基準 A に関する制度 (令和4年4月から能勢町都市計画法施行条例に明文化)

例えば、以下のような案件で、関連法令等及び各種条件や基準等を満たしている案件については、大阪府開発審議会の議決を経ずに手続きを進めることが可能です。

(例)・自己居住用の住宅

- ・物販店、飲食店等の店舗や事務所の建築(自己業務用)
- ・既存の住宅を店舗等に用途を変更して利用(自己業務用)

*市街化調整区域の何処であっても可能というものではありません。関係法令等及び各種条件や基準等を満たす必要があります。

○提案基準 B に関する制度

例えば、以下の基準を満たす案件については、大阪府開発審査会の議を経て、許可を受けることにより、工場やその他産業施設の新たな建築等が可能となります。

(基準の概要 (一部抜粋))

【許可対象行為】

- ・工場等の新設、既存の建物の用途変更、既存の工場等の増築に伴う敷地拡大

【許可対象区域】

- ・市街化区域に隣接する土地又は主要幹線道路沿道の土地を対象としています。

*危険性が大きいかまたは環境を著しく悪化させる恐れがある工場等は許可対象としていません。

*この提案基準による開発行為等は、市街化調整区域の何処であっても可能というものではありません。関係法令等及び提案基準の要件を満たす必要があります。

○地区計画に関する制度

いたずらに市街地を拡大しないよう、その必要性、周辺の公共施設の整備状況、自然環境・景観や農林業との調和等の観点から総合的に検討を加えた地区計画を策定し、その内容に適合したものであれば、開発を許可されます。

○産業用候補地の確保に関する土地利用方針

市街化調整区域において、地域コミュニティの維持・発展や土地利用の非効率化を抑制する観点から、自然環境や社会経済条件を総合的に勘察したうえで、人口の定住促進や地域経済の活性化に資する土地利用の推進を支援・誘導するために定めたものです。町では、この方針に基づき、市街化調整区域における産業用候補地の検討を行っています。